

令和5年度 第1回鶴岡市文化会館運営委員会

日 時 令和5年12月19日(火)

午後6時30分～

会 場 荘銀タクト鶴岡 小ホール

次 第

1 開 会

2 挨拶

3 委員紹介

4 正副会長の選出について

5 協 議

(1) 令和5年度事業報告(中間)について 【資料1】

(2) 令和6年度事業計画(案)について 【資料2】

(3) 開館から5年を経過しての今後の取り組みについて

① 施設の利用拡大について 【資料3】

② 市民参画について 【資料4】

(4) その他

6 そ の 他

7 閉 会

鶴岡市文化会館運営委員会 委員名簿

■運営委員会委員

No.	氏名	分野	備考
1	草加 叔也	有識者（アドバイザー）	文化会館運営実施計画
2	太下 義之	有識者（アドバイザー）	文化芸術推進基本計画
3	白幡 徳明	鶴岡青年会議所	若者団体
4	高橋 勝敏	地元金融機関	ネーミングライツパートナー
5	伊藤 豊継	利用団体代表（ダンス）	芸文協非加盟団体 市民サポーターアーティスト部門
6	渡部 真喜	鑑賞者	市民サポーター公演サポート部門
7	兼子 由香	庄内地区高等学校文化連盟会長	鶴岡中央高等学校長
8	加藤 弘人	鶴岡市中学校長会	鶴岡第三中学校長

（任期：令和5年11月1日～令和7年10月31日）

■事務局

○教育委員会

	氏名	職名	備考
1	布川 敦	教育長	
2	永壽 祥司	教育部長	
3	沼沢 紀恵	社会教育課長	
4	石川 誠	社会教育課芸術文化主査	
5	渡邊 雅之	社会教育課芸術文化係	

○指定管理者（タクトつるおか共同企業体）

	氏名	職名	備考
1	有地 裕之	鶴岡市開発公社 常務理事	
2	押切 良輔	鶴岡市開発公社 次長	
3	榊原 賢一	鶴岡市芸術文化協会 事務局長	
4	佐藤 潤到	鶴岡市文化会館 事務長	
5	高橋 正展	鶴岡市文化会館 主査	
6	伊藤 玲子	鶴岡市文化会館 主任	

鶴岡市文化会館運営委員会設置要綱

(設置)

第1条 市長は、鶴岡市文化会館の運営について評価、企画、助言等を行うため、鶴岡市文化会館運営委員会（以下「委員会」という。）を置く。

(組織)

第2条 委員会は、委員10人以内で組織する。

2 委員は、学校教育及び社会教育の関係者並びに学識経験のある者の中から市長が委嘱し、又は任命する。

(委員の任期)

第3条 委員の任期は2年とし、再任を妨げない。ただし、補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(会長及び副会長)

第4条 委員会に会長及び副会長1人を置き、委員の互選により定める。

2 会長は、委員会を代表し、会務を総理する。

3 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるとき又は会長が欠けたときは、その職務を代理する。

(会議)

第5条 委員会は、会長が招集し、会議の議長となる。

(庶務)

第6条 委員会の庶務は、教育委員会社会教育課において処理する。

(その他)

第7条 この訓令に定めるもののほか、委員会の運営に関して必要な事項は、市長が別に定める。

附 則

(施行期日)

1 この訓令は、令和3年4月1日から施行する。

(任期の特例)

2 この訓令の施行の日以後、最初に第2条第2項の規定により委嘱し又は任命される委員の任期は、第3条の規定にかかわらず、委嘱された日から令和5年3月31日までとする。

目次

1. 年度概要(令和5年4月1日～10月31日)	
(1) 令和4年度貸館等運営統計資料	3
(2) 令和5年度貸館等運営統計資料	5
2. 事業内容	
(1) 鑑賞事業<<10件>>	
① 劇団四季ミュージカル『人間になりたがった猫』(自主)	7
② リチャードクレイダーマン 2023(共催)	8
③ 森山直太朗 20th アニバーサリーツアー(自主)	9
④ 山猫団ダンス公演「踊りの為に」(自主)	10
⑤ 東京スカパラダイスオーケストラ 2023 HALL TOUR(共催)	11
⑥ 9mm Parabellum Bullet presents「19th Anniversary Tour」(共催)	12
⑦ 山形交響楽団庄内定期演奏会 第32回 鶴岡公演(共催)	13
⑧ 山田和樹指揮 東京混声合唱団 鶴岡特別演奏会 2023(自主)	14
⑨ 大河ドラマ「どうする家康」スペシャルトークショーin 鶴岡市(共催)	15
⑩ 劇団四季ミュージカル『クレイジー・フォー・ユー』(共催)	16
(2) 育成事業<<3件>>	
① 『タクトでおじゃま』 山猫団ダンスアウトリーチ	17
② Dance!Dance!TACT! 『タクトでおじゃま』 んまつーポス ダンスアウトリーチ&WS	18
③ Dance!Dance!TACT! 『タクトでおじゃま』 セレノグラフィカ ダンスアウトリーチ	21
(3) 参加・体験事業<<5件>>	
① 山猫団ダンスワークショップ	22
② 東京混声合唱団との共演に係る合同練習会	23
③ 映画『弁当の日』上映会&ワークショップ	24
④ 『タクトでおじゃま』つるおか市民で歌う第九 関連企画 オペラアウトリーチ	26
⑤ 開館5周年記念事業「つるおか市民で歌う第九」	27
(4) 地域発信事業<<3件>>	
① セレノグラフィカ ダンス公演 in タクト	35
② 荘銀タクト鶴岡×加茂水族館 連携事業 第2回つるおかストピ選手権 in カモスイ&タクト	36
③ TACT CAPSULE COLLECTION(TACT ガチャ)	37

(5)交流・にぎわい創出事業《4件》	
①開館5周年記念ポスター展	38
②TACTおとアート 2023	39
③タクトライトアップ	42
④TACT でもオールナイトカモスイ	44
(6)その他事業《10件》	
①全国公立文化施設協会東北支部 令和5年度支部委員選任会議 第1回支部委員会・合同部会・研究大会	49
②公共ホール音楽活性化事業(おんかつ)	50
③「鑑賞支援サービス 地域スモールモデル構築事業」 勉強会&事業打合せ	51
④令和5年度 全国公立文化施設協会 定時総会・研究大会	52
⑤令和5年度 第1回フロントスタッフ研修会	53
⑥令和5年度「職員研修会」	54
⑦公文協アートキャラバン事業「劇場へ行こう 3」 地域別ネットワーク会議	55
⑧令和5年度 全国公立文化施設協会東北支部業務管理研究会	56
⑨雑誌『地域創造』体験レッスン	57
⑩フリースペース閉館時間お知らせ BGM	58
(7)下半期の事業予定	59

■貸館等運営実績

総 数		316 (393) 件		※1
内訳	市内利用者	269	(340) 件	
	市外利用者	47	(53) 件	
本番利用		182	(258) 件	
内訳	市内利用者	139	(209) 件	
	市外利用者	43	(49) 件	
練習利用		134	(135) 件	
用途	通常利用	123	(124) 件	
	簡易利用	11	(11) 件	
内訳	市内利用者	130	(131) 件	
	通常利用	119	(120) 件	
	簡易利用	11	(11) 件	
内訳	市外利用者	4	(4) 件	
	通常利用	4	(4) 件	
	簡易利用	0	(0) 件	
納期限変更		60	件	
減免適用		116	件	
日 数	開館実日数	356	日	※2
	稼働日の合計日数	284	日	
利用者数	総 数	52,451	人	
	内訳	スタッフ	14,400 人	
	入場者	38,051 人		

■各種使用料の取納状況

施設使用料 【合計】	算定額	16,363,010 円	※3
	減免額等	9,468,074 円	
	内訳	減免	9,468,074 円
		無料(併用)	0 円
端数調整額		68 円	
歳入額		6,895,004 円	
施設使用料	算定額	16,272,590 円	※3
	減免額等	9,450,096 円	
	内訳	減免	9,450,096 円
		無料(併用)	0 円
歳入額		6,822,494 円	
駐車場等使用料	算定額	90,420 円	※3
	減免額等	17,978 円	
	内訳	減免	17,978 円
		無料(併用)	0 円
端数調整額		68 円	
歳入額		72,510 円	

■施設利用率および稼働率

稼働率	利用率		110.39 %	※4
	内訳	市内利用者 市外利用者	95.51 % 14.89 %	
【施設別】	大ホール		79.78 %	※5
	小ホール		47.31 %	
	練習室		38.99 %	
	練習室1		32.24 %	
	練習室2		31.12 %	
	楽屋		33.33 %	
	楽屋1		26.60 %	
	楽屋2		24.58 %	
	楽屋3		32.77 %	
	楽屋4		27.12 %	
楽屋5		25.71 %		
楽屋6		24.86 %		
会議室		24.58 %		
会議室1		32.77 %		
会議室2		34.18 %		
託児室		31.36 %		
駐車場等		10.17 %		
			26.27 %	

設備等使用料 【合計】	算定額	13,438,178 円	※3
	減免額等	6,922,653 円	
	内訳	減免	6,922,653 円
		無料(併用)	0 円
歳入額		6,515,525 円	
設備使用料	算定額	10,289,528 円	※3
	減免額等	5,601,133 円	
	内訳	減免	5,601,133 円
		無料(併用)	0 円
歳入額		4,688,395 円	
冷暖房料	算定額	3,148,650 円	※3
	減免額等	1,321,520 円	
	内訳	減免	1,321,520 円
		無料(併用)	0 円
歳入額		1,827,130 円	

■年間利用状況(使用者別)

使用者分類	件数
指定管理者	42 件
行政関係(市内)	17 件
行政関係(市外)	1 件
学校関係(市内)	39 件
学校関係(市外)	1 件
市民団体	20 件
一般団体(興行主を含む)	134 件
個人利用	52 件
その他	10 件
合計	316 件

■年間利用状況(催事別)

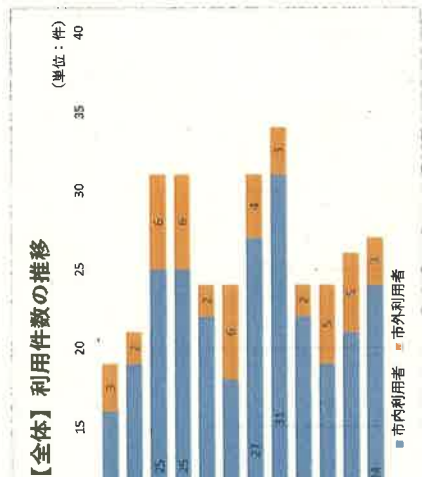
催事分類	件数
吹奏楽	26 件
合唱	41 件
ポピュラー	6 件
演歌・歌謡曲	3 件
クラシック	20 件
ジャズ	12 件
舞踊(バレエ・ダンス等)	30 件
伝統芸能(能楽・詩吟等)	3 件
演劇	5 件
映画	3 件
講演・式典等	17 件
会議等	41 件
展示	2 件
市民行事	0 件
学校関係行事	7 件
幼児・親子向け行事	1 件
大会(コンテスト)	0 件
企画イベント	14 件
その他	85 件
合計	316 件

※1：左側の数値は「催事単位で見つかった場合の件数」、右側の数値は「1日当たりの利用件数(同一日の利用はそれぞれ計上)」を表している
 ※2：年末年始6日間に加えて、臨時休館日および保守点検等による貸出不可日を除いた日数
 ※3：歳入額には見込み額を含む
 ※4：利用率 = (件数 ÷ 開館実日数) × 100
 ※5：稼働率 = (稼働日の合計日数 ÷ 開館実日数) × 100

【柱状タクト編】 2022 年度 貸館等運営統計【グラフ】(年間:自主事業を含む)

■利用件数の推移 (単位:件)

対象月	総数	市内利用者	市外利用者
4月	19	16	3
5月	21	19	2
6月	31	25	6
7月	31	25	6
8月	24	22	2
9月	24	18	6
10月	31	27	4
11月	34	31	3
12月	24	22	2
1月	24	19	5
2月	26	21	5
3月	27	24	3
合計	316	269	47

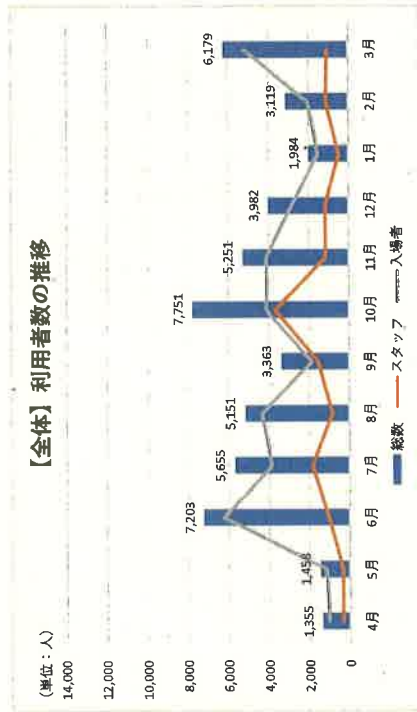


■月別:納期限変更の適用件数 (単位:件)

対象月	適用件数	内訳			
		指定管理者	行政関係	教育組織	部活動等
4月	1	0	0	0	0
5月	2	0	1	0	0
6月	6	0	0	3	2
7月	9	0	1	1	5
8月	6	0	0	2	2
9月	3	0	0	0	2
10月	8	0	2	4	1
11月	5	0	1	0	0
12月	8	0	2	1	2
1月	3	0	0	0	0
2月	4	0	0	1	0
3月	5	0	0	0	0
合計	60	0	7	12	14

■利用者数の推移 (単位:人)

対象月	総数	スタッフ	入場者
4月	1,355	337	1,018
5月	1,458	318	1,140
6月	7,203	1,007	6,196
7月	5,655	1,834	3,821
8月	5,151	816	4,335
9月	3,363	1,515	1,848
10月	7,751	3,654	4,097
11月	5,251	1,160	4,091
12月	3,982	1,154	2,828
1月	1,984	471	1,513
2月	3,119	1,100	2,019
3月	6,179	1,034	5,145
合計	52,451	14,400	38,051

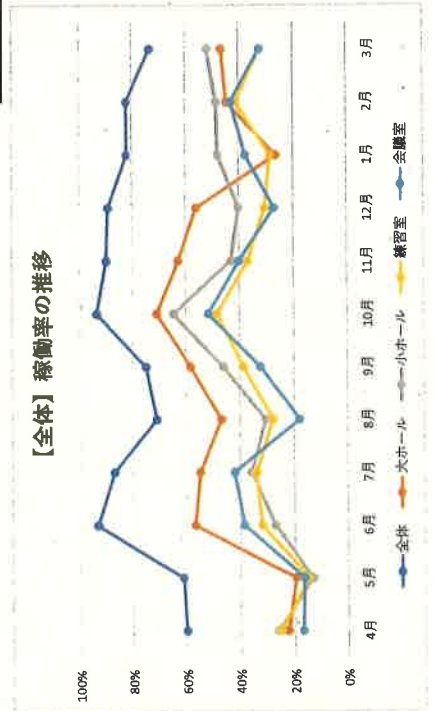


■月別:使用料免除の適用件数 (単位:件)

対象月	適用件数	内訳			
		指定管理者	市民団体関係	学校関係	行政関係
4月	6	3	0	1	1
5月	3	2	0	1	0
6月	10	2	0	7	0
7月	10	2	0	6	0
8月	9	3	0	3	0
9月	9	4	2	3	0
10月	18	5	1	6	1
11月	15	7	3	1	2
12月	10	4	1	2	0
1月	5	4	0	0	1
2月	9	6	0	1	0
3月	12	8	0	0	1
合計	116	50	7	31	6

■稼働率の推移

対象月	全体	大ホール	小ホール	練習室	会議室
4月	60.00%	22.22%	25.93%	25.00%	16.67%
5月	61.29%	19.35%	12.90%	14.52%	16.13%
6月	93.33%	56.67%	26.67%	31.67%	38.33%
7月	87.10%	54.84%	35.48%	33.87%	41.94%
8月	70.97%	46.67%	30.00%	27.42%	17.74%
9月	75.00%	58.33%	45.83%	38.46%	32.14%
10月	93.55%	70.97%	64.52%	48.39%	51.61%
11月	90.00%	62.96%	42.86%	36.67%	40.00%
12月	89.29%	56.00%	40.00%	30.36%	26.79%
1月	82.14%	26.09%	47.83%	28.30%	37.50%
2月	82.14%	44.44%	48.15%	41.07%	42.86%
3月	73.33%	46.43%	51.72%	32.14%	32.14%



【狂想タクト編】 2023 年度 貸館等運営統計 (年間: 自主事業を含む)

■ 貸館等運営実績

総 数		176 (222) 件	※1
内訳	市内利用者	147 (186) 件	
	市外利用者	29 (36) 件	
用途	本番利用	96 (142) 件	
	練習利用	80 (80) 件	
内訳	市内利用者	68 (107) 件	
	市外利用者	28 (35) 件	
内訳	通常利用	77 (77) 件	
	簡易利用	3 (3) 件	
内訳	市内利用者	79 (79) 件	
	通常利用	76 (76) 件	
内訳	簡易利用	3 (3) 件	
	市外利用者	1 (1) 件	
内訳	通常利用	1 (1) 件	
	簡易利用	0 (0) 件	
納期調整更		40 件	
減免適用		82 件	
日 数	閉館実日数	212 日	※2
	稼働日の合計日数	171 日	
利用者数	総 数	50,207 人	
	スタッフ 入場者	12,142 人 38,065 人	

■ 各種使用料の収納状況

施設使用料 【合計】	算定額	11,322,474 円	
	減免額等	6,979,026 円	
	内訳	減免 無料(併用)	6,979,026 円 0 円
	端数調整額	82 円	※3
歳入額		4,343,530 円	
施設使用料	算定額	11,111,350 円	
	減免額等	6,979,026 円	
	内訳	減免 無料(併用)	6,979,026 円 0 円
	歳入額	4,132,324 円	※3
駐車場等使用料	算定額	211,124 円	
	減免額等	0 円	
	内訳	減免 無料(併用)	0 円 0 円
	端数調整額	82 円	※3
歳入額		211,206 円	

■ 施設利用率および稼働率

利用種別	内訳	市内利用者	市外利用者	104.72 %	※4
稼働率	大ホール			87.74 %	
	小ホール			16.98 %	※5
練習室	練習室1			80.66 %	
	練習室2			57.84 %	
茶屋	茶屋1			39.51 %	
	茶屋2			31.12 %	
内訳	茶屋3			32.08 %	
	茶屋4			30.14 %	
内訳	茶屋5			27.91 %	
	茶屋6			28.30 %	
会議室	会議室1			36.32 %	
	会議室2			27.36 %	
託児室	託児室			27.36 %	
	駐車場等			23.58 %	
【施設別】				24.53 %	
合計				31.35 %	
合計				32.08 %	
合計				30.62 %	
合計				14.62 %	
合計				31.60 %	

設備等使用料 【合計】	算定額	10,177,074 円	
	減免額等	5,865,840 円	
	内訳	減免 無料(併用)	5,865,840 円 0 円
	歳入額	4,311,234 円	※3

設備使用料	算定額	7,599,604 円	
	減免額等	4,533,960 円	
	内訳	減免 無料(併用)	4,533,960 円 0 円
	歳入額	3,065,644 円	※3

冷暖房料	算定額	2,577,470 円	
	減免額等	1,331,880 円	
	内訳	減免 無料(併用)	1,331,880 円 0 円
	歳入額	1,245,590 円	※3

■ 年間利用状況 (使用者別)

使用者分類	件数
指定管理者	37 件
行政関係 (市内)	9 件
行政関係 (市外)	0 件
学校関係 (市内)	21 件
学校関係 (市外)	2 件
市民団体	12 件
一般団体 (興行主を含む)	69 件
個人利用	24 件
その他	2 件
合計	176 件

■ 年間利用状況 (催事別)

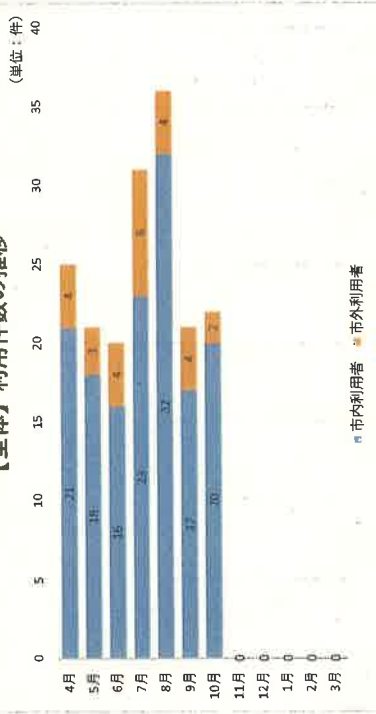
催事分類	件数
吹奏楽	13 件
合唱	48 件
ポピュラー	13 件
演歌・歌謡曲	1 件
クラシック	9 件
ジャズ	9 件
舞踊 (バレエ・ダンス等)	13 件
伝統芸能 (能楽・詩吟等)	2 件
演劇	8 件
映画	2 件
講演・式典等	5 件
会議等	16 件
展示	1 件
市民行事	1 件
学校関係行事	6 件
幼児・親子向け行事	0 件
大会 (コンテスト)	0 件
企画イベント	7 件
その他	22 件
合計	176 件

※1: 左側の数値は「催事単位で見えた場合の件数」、右側の利用は「1日当たりの利用件数 (同一日 (括弧内) の数値は「それぞれ計上」) を表している
 ※2: 年末年始6日間に加えて、臨時休館日および保守点検等による貸出不可日を除いた日数
 ※3: 歳入額には見込み額を含む
 ※4: 利用率 = (件数 ÷ 閉館実日数) × 100
 ※5: 稼働率 = (稼働日の合計日数 ÷ 閉館実日数) × 100

■利用件数の推移 (単位:件)

対象月	総数	市内利用者	市外利用者
4月	25	21	4
5月	21	18	3
6月	20	16	4
7月	31	23	8
8月	36	32	4
9月	21	17	4
10月	22	20	2
11月	0	0	0
12月	0	0	0
1月	0	0	0
2月	0	0	0
3月	0	0	0
合計	176	147	29

【全体】利用件数の推移



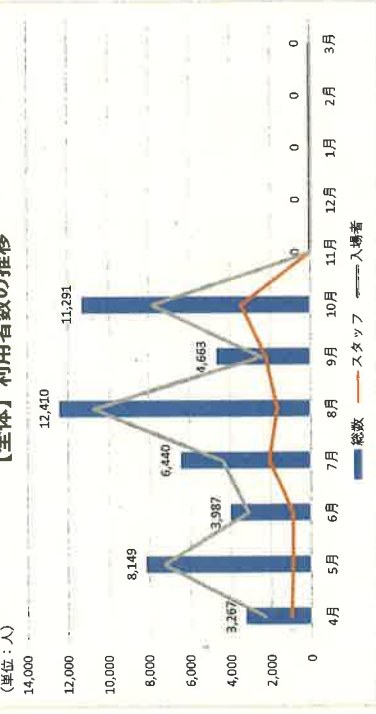
■月別:納期限変更の適用件数 (単位:件)

対象月	適用件数	内訳				
		指定管理者	行政関係	教育組織	部活動等	その他
4月	4	0	0	0	0	4
5月	6	0	0	1	1	4
6月	4	0	0	1	1	2
7月	7	1	0	0	1	5
8月	7	0	1	2	3	1
9月	4	0	0	0	2	2
10月	8	0	1	5	0	2
11月	0	0	0	0	0	0
12月	0	0	0	0	0	0
1月	0	0	0	0	0	0
2月	0	0	0	0	0	0
3月	0	0	0	0	0	0
合計	40	1	2	9	8	20

■利用件数の推移 (単位:人)

対象月	総数	スタッフ	入場者
4月	3,267	982	2,285
5月	8,149	899	7,250
6月	3,987	879	3,108
7月	6,440	2,065	4,375
8月	12,410	1,663	10,747
9月	4,663	2,205	2,458
10月	11,291	3,449	7,842
11月	0	0	0
12月	0	0	0
1月	0	0	0
2月	0	0	0
3月	0	0	0
合計	50,207	12,142	38,065

【全体】利用者数の推移



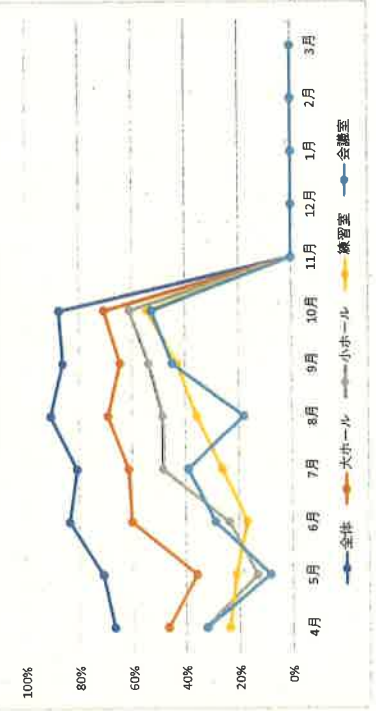
■月別:使用料免除の適用件数 (単位:件)

対象月	適用件数	内訳				
		指定管理者	市民団体関係	学校関係	行政関係	その他
4月	7	6	1	0	0	0
5月	5	3	0	1	0	1
6月	9	7	0	1	0	1
7月	14	9	0	2	0	3
8月	17	8	0	5	2	2
9月	13	7	1	4	0	1
10月	17	2	2	5	1	7
11月	0	0	0	0	0	0
12月	0	0	0	0	0	0
1月	0	0	0	0	0	0
2月	0	0	0	0	0	0
3月	0	0	0	0	0	0
合計	82	42	4	18	3	15

■稼働率の推移

対象月	全体	大ホール	小ホール	練習室	会議室
4月	66.67%	46.43%	32.14%	23.33%	31.67%
5月	70.97%	35.48%	12.90%	20.97%	8.06%
6月	83.33%	60.00%	23.33%	16.67%	28.33%
7月	80.65%	61.29%	48.39%	25.81%	38.71%
8月	90.32%	68.97%	48.28%	35.48%	17.74%
9月	85.71%	64.29%	53.57%	42.86%	44.64%
10月	87.10%	70.37%	60.71%	54.24%	52.54%
11月	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!
12月	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!
1月	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!
2月	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!
3月	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!

【全体】稼働率の推移



劇団四季ファミリーミュージカル『人間になりたがった猫』 報告書

- 主 催 荘銀タクト鶴岡・鶴岡市教育委員会
- 公演日時 2023 年 4 月 15 日(土) 13:00 開場 14:00 開演
- 公演会場 荘銀タクト鶴岡 大ホール
- チケット料金 S 席 6,000 円 S 席学生 3,500 円/A 席 4,500 円 A 席学生 2,500 円
B 席 3,000 円
- 入場者数 1,000 名(S 席一般：522 名、S 席学生：118 名、
A 席一般：210 名、A 席学生：74 名、B 席 72 名、招待 4 名)
※販売枚数：1,033 枚

■お客様の感想(抜粋)

初めてミュージカルを見ました。とっても感動しました。／子どもたちにも理解できる表現でとっても良かったと思います。／孫の劇団四季デビューだった。初めは不安そうだったがどんどん引き込まれていくのが分かって良かった。／チケットの販売方法を再考してほしい(市民先行で席が選べない、一般販売のやり方など)／四季の会会員だが後ろの方の席で残念だった。

■事業の成果

はじめてのファミリーミュージカル上演で集客が不安だったが、市民先行の時点で多くの方からお申込みいただきチケットを完売することができた。また、チケット購入の年齢層が他の公演と比べ 30、40 代が多かったことから、子育て世代や若い層にも公演へ足を運んでもらうことができた良い機会だったと感じた。

■事業の課題

花見の時期と被ってしまい(満開の時期はズレたが)タクト駐車場や周辺駐車場が混雑した。今回は事前に駐車場混雑の旨を伝え乗合での来場を促したことや、健康管理センターを貸切りにさせていただけたこともあり大幅に遅れてくるお客様は少なかった。今後も花見時期や大きなイベントと重なる時期の公演では、同様に対応できると良いと思った。
また、コロナ規制緩和もあり様々なイベント時期と重なり、アルバイトの確保にも苦戦した。今回はなんとか地元でアルバイトをお願いできる方を集めることができたが、今後同じような状況が起こることも考え、今回アルバイトに参加してくださった方々を大事にしたいと思う。

リチャード・クレイダーマン 2023 with スtringス・トリオ & パーカッション 報告書

- 主 催 (株)エドワードアンドカンパニー／山形新聞・山形放送
- 共 催 荘銀タクト鶴岡・鶴岡市教育委員会
- 公 演 日 時 2023 年 5 月 20 日(土) 13:00 開場 14:00 開演
- 公 演 会 場 荘銀タクト鶴岡 大ホール
- チケット料金 全席指定 8,300 円
- 入 場 者 数 780人

■所 感

開場前のもぎり場所が一か所だったが、アルバイトスタッフのお客様への声掛けと配慮により、混乱なく入場できていた。チケット購入者の中には、孫からのプレゼントで…といったお客様が複数いたこともあり、3 世代に渡る客層が窺えるような幅広い年齢層の方が来館された。

■事業の成果

3 年前に中止となったリチャード・クレイダーマンの公演ということもあり、念願の公演に熱いファン層へもやっと届けることができ良かった。聞き馴染みのある曲から本人のヒットナンバーまで、幅広いジャンルの演奏が盛り沢山でお客様の喜ぶ姿が印象的だった。主催側（エドワードアンドカンパニー）のスムーズな運営により、開場前から公演終了まで混乱なく終えることができ良かった。

また、年配向けの公演を予想し、飛び込み用の車いす席を確保していたことにより、足が不自由なお客様へ当日、車いす席をご案内し喜んで頂くことができた。公演日直前に遠方からの申し込みに対しても当日引換えや、当日券を館側で対応するなど、お客様に配慮した対応ができ、主催側とタクトの連携もスムーズにできたのではないかと思う。

■事業の課題

主催側の完売の要望に応えられず、チケット販売に苦戦した。チラシを追加でいただいたり、CM も多く打っていただいたので、ギリギリまで粘り、なんとか 800 枚近く販売することができた。

当日、約 800 人の客入れにおいて、もぎり箇所一か所ということで不安があったが、もぎり直前のお客様にチケットをもぎっていただくようアナウンスを促し、スムーズな開場に努めていただいた。しかしながら、市民サポーター4 名からは普段のタクト主催事業での業務と勝手が違うところもあり、少々戸惑う場面も見られた。今後は主催側にできる限り事前に詳細な業務内容を聞き取り、サポーターさんが困らないようサポートするなどして対応したい。

森山直太郎 20th アニバーサリーツアー『素晴らしい世界』〈後篇〉

報告書

- 主 催 荘銀タクト鶴岡・鶴岡市教育委員会
- 公演日時 2023年6月17日(土) 17:00開場 18:00開演
- 出演 森山直太郎
- 公演会場 荘銀タクト鶴岡 大ホール
- チケット料金 7,700円
- 入場者数 1007名(チケット販売枚数:1030枚)

■お客様の感想(抜粋)

今まで見たコンサートで一番盛り上がりました。／開演前にスタッフの方から写メとりましたか？と声を掛けて頂いて良い写メがとれました。ありがとうございました。／まさに素晴らしい世界でした。直太郎さんの声本当に癒されました。又、お出でいただきたいです。／静～動へ エンターテインメントの世界へ誘っていただきました。感動をありがとうございました！！又、鶴岡へ来て下さい♡／とにかく最初から素晴らしかったです。みんなの盛り上がりもハンパなくてなにより心が踊りました！初のライブ、最高でした。／プラカード持ってるスタッフはいたが、座席案内のスタッフが多く必要なかんじ。でも改修前と比べ、有名アーティストの公演があるようになったのは嬉しいです。「コンサートに行く」という文化を鶴岡市民にも根付かせてほしい。今まで経験がすくなかった。／どこもかしこも駐車場サイコー

■事業の成果

著名な方の公演とあってチケットは完売。お客様の期待度が高い中、期待を裏切らない圧巻のパフォーマンスと盛況ぶりだったことがアンケートから伺えた。また、マスクの任意着用、声出し鑑賞などコロナ対策が緩和され、自由度のある公演に、より満足感を感じていただけたように思う。出演者本人も大いに盛り上がっていて、会場の一体感を感じることができた公演だったように思う。

■事業の課題

ツアーで来られたアルバイトの方と市民サポーターさんが一緒に運営を担ったが、配置人数が足りなかったように思う。また、事務所側の意向で物販の売り上げを優先にするあまり、お客様の動線が滞ってしまう場面が多くみられた。今回の運営周りの課題を踏まえ、事前に事務所側との入念な打ち合わせを行い、お客様が混乱しないような導線作りに努めたい。

山猫団ダンス公演「踊りの為に」 報告書

- 主 催 荘銀タクト鶴岡・鶴岡市教育委員会
- 助 成 一般財団法人地域創造(令和 5 年度公共ホール現代ダンス活性化事業)
- 公 演 日 時 2023 年 7 月 2 日(日) 13:30 開場 14:00 開演
- 出 演 山猫団(長与江里奈・鈴木綾香・北園優・ニシハラ☆ノリオ)
- 公 演 会 場 荘銀タクト鶴岡 大ホール
- チケット料金 一般 1,500 円、学生 500 円
- 入 場 者 数 67 名(一般 38 名、学生 10 名、一般招待 15 名、学生招待 4 名)

■お客様の感想(抜粋)

タクトには初めて来ましたが、作品を通して劇場やスタッフさんまで素敵に知ることができて、とても満足しました。／コンテンポラリーダンスを初めて見ました。コミカルな始まりから最後の感動はまさに明日への活力となりました。／クリエーションの裏側を見せるような導入がとても良く、小中学生などにももっと観てほしいなと思いました。

■事業の成果

2021 年度に実施予定だった公演の延期分として開催した。4 月の下見からコーディネーターや地域創造職員より助言をいただきながら、PV の作成やチラシに職員のコメントを載せるなど、新しい広報アプローチを試みることができた。アンケートからもその結果を実感することができ、今後の事業企画に活かしていきたい。また、演出の一環で職員が舞台上がるシーンがいくつかあり、顔を出すことによってお客様とホールの心理的な距離を縮めることができたのではないかと考える。

■事業の課題

新しい広報アプローチを実施できたものの、集客へ結びつけることができなかつたのが一番の課題点である。どのような客層に、どのようにアプローチしていけばいいのかを十分に見きわめながら広報活動を展開していきたい。

鑑賞事業 荘銀タクト鶴岡 2023 年度共催事業

東京スカパラダイスオーケストラ 2023 HALL TOUR「JUNK orGEM~Spring&Summer」

ガラクタかオタカラか？スカしてるならそれがタカラだ。報告書

- 主 催 株式会社キョードー東北
- 公演日時 2023 年 7 月 13 日(木) 17:45 開場 18:30 開演
- 公演会場 荘銀タクト鶴岡 大ホール
- チケット料金 7,700 円 ※小中高は、当日会場受付にて 3,000 円キャッシュバックあり
- 入場者数 約 1,000 名

■所感

表回りの運営は仙台のイベント会社のタスク(株)が行った。グッズ先行販売などもあり、開場前から長蛇の列となったが、屋外の致道館側のガラス窓に沿って整列させ、他のお客様の動線も確保できるようにしていたため大きな問題は無かった。積極的に声かけや誘導を行ってくれていたのも良かったと思った。客層としては、30~40 代が多かったように思った。学生キャッシュバックの列もたくさん並んでいて、親子で来場していた方も多いと感じた。

■事業の成果

1,500 席無い会場でスカパラ公演ができたことは大変ありがたいことだと思った。それには(株)キョードー東北の三井さんのお力添えがあったからだと感じた。お客様からも告知直後からのお問合せや市民先行での反響もかなりあり、たくさんの方が待ち望んだ公演ができたと思った。普段タクトに来たことがないような 30~40 代も多く見受けられたことや、コンサート中にメンバーがタクトについて話題にしてくれたこともあり、新たな客層へタクトについて知ってもらう、親しみを持ってもらう良い機会になれたと感じた。

■事業の課題

主催事業ではない為なかなか難しいが、市民先行のチケット枚数をもう少し確保できるように事前に交渉できれば良かったと感じた。

鑑賞事業 荘銀タクト鶴岡 2023 年度共催事業

9mm Parabellum Bullet presents 「19th Anniversary Tour」

報告書

- 主 催 株式会社ジー・アイ・ピー
- 公 演 日 時 2023 年 7 月 19 日(水) 17:30 開場 18:30 開演
- 出 演 9mm Parabellum Bullet
- 公 演 会 場 荘銀タクト鶴岡 大ホール
- チケット料金 全席指定 6,900 円
- 入 場 者 数 408 名

■所感

ボーカルが鶴岡市出身で初の凱旋ライブ、また当日は誕生日ということもあり記念的な公演であり、東北各地のみならず関東圏などからの来場者も見受けられた。当館での本格的なロック公演は少ないものの、音響面においてもアーティストと観客から高評価をいただいていたようだった。

■事業の成果

主催のジー・アイ・ピーとは 2019 年以來の共催事業となったが、事前の調整や当日運営など大きなトラブルなく進めることができた。

■事業の課題

主催者や事務所側の意向もあるが、窓口でのチケット販売の有無が集客に大きく関わってくるように感じた。今回の市民先行はイープラスによる電子チケットのみの受付であったが、公演によっては通常の方法(窓口対応)も検討いただくよう交渉が必要になると感じた。

山形交響楽団庄内定期演奏会 第32回 鶴岡公演 報告書

- 主 催 (公社) 山形交響楽協会・山形交響楽団庄内定期演奏会鶴岡公演実行委員会
- 公 演 日 時 2023 年 8 月 5 日(土) 14:00 開場 15:00 開演
- 出 演 指揮 原田慶太楼 クラリネット 川上一道(山響首席奏者)
山形交響楽団
- 公 演 会 場 荘銀タクト鶴岡 大ホール
- チケット料金 A 席 4,800 円 B 席 4,300 円 B ペア 7,400 円 学生 B 2,100 円
- 入 場 者 数 661 名

■事業の成果

満席にはならなかったが、演奏が終了するごとに拍手が鳴りやまず、来場されたお客様が公演を楽しんでいたことがうかがえた。案内を担当した市民サポーターが、お客様から直接「素晴らしい公演だった」というお言葉を頂いたという報告もあった。山響公演は庄内定期演奏会として年 1 回開催していただいているが、毎年多くのお客様が来場されるため、今後も続けて開催していただければと思う。

■事業の課題

市民サポーターと山響のやりとりの間にタクト職員が 3 名入ったが、今回は山響担当者と各部門の市民サポーターがうまくコミュニケーションをとれていたようだった。しかし、市民サポーターからのトランシーバーでの連絡がうまく伝わらなかったり、基本的なことを聞かれたりすることがあったため、今後もタクト職員は市民サポーターの補助として数名配置した方がよいと思う。また、トランシーバーの使い方が未だ危うい方もいるため、毎年行っている研修会にトランシーバーの練習を追加し、スムーズに連絡がとれるようにしていきたい。

鑑賞事業

庄銀タクト鶴岡 2023 年度自主事業

山田和樹指揮 東京混声合唱団 鶴岡特別演奏会 2023 報告書

- 主 催 庄銀タクト鶴岡・鶴岡市教育委員会・公益社団法人 全国公立文化施設協会
- 公演日時 2023年8月23日(水) 18:15 開場 19:00 開演
- 公演会場 庄銀タクト鶴岡 大ホール
- チケット料金 S席3,000円/S席学生1,500円/A席2,000円/A席学生1,000円
- 入場者数 457名(S席:265名、S席学生:14名、A席:59名、A席学生:5名
招待・共演者114名) ※チケット販売枚数:363枚

■お客様の感想(抜粋)

客席で歌う演出がタクトの響きの良さを生かした演出で良かった。/プログラムもユニークで合唱公演のイメージが良い意味で変わった。もっと合唱公演を聴いてみたいと思った。/せっかくの公演なのにお客さんが少なくて残念だった。もっと運営に力を入れてほしい。

■事業の成果

地元の高校合唱部や合唱団との共演もあり、世界的に活躍している指揮者・合唱団と同じ舞台上で演奏できたことは良い機会となったと思う。また、多彩なプログラムにより、合唱公演のイメージが変わったというアンケートが多かった。初めて演奏会を鑑賞した方々にも、合唱の楽しさや歌声の持つ魅力を感じていただくことができたと思った。

■事業の課題

チケットの販売に苦戦し、思うように集客することができなかった。窓口やネットでの販売だけでなく、チケットを共演者や協力者に手売りで販売をお願いするなど、今後の販売促進の方法について考える必要があると感じた。

大河ドラマ「どうする家康」スペシャルトークショー in 鶴岡市 報告書

- 主 催 NHK 山形放送局、鶴岡市、鶴岡市教育委員会
鶴岡市文化会館（荘銀タクト鶴岡）
- 公 演 日 時 2023 年 9 月 9 日(土) 13:15 開場 14:00 開演
- 出 演 大森南朋（大河ドラマ「どうする家康」酒井忠次役）
磯智明（大河ドラマ「どうする家康」制作統括）
羽隈将一（アナウンサー）
- 公 演 会 場 荘銀タクト鶴岡 大ホール
- チケッ ト 料 金 入場無料（要申し込み）
- 入 場 者 数 850 名

■事業の成果

様々な場面で活躍されている大森南朋さんが出演されるということで、約2倍にもなる応募があり注目度の高さが伺えた。無料の公演であり、当館へ初めて来場された方も多かったようだったが、主催のNHKの的確な指示もあり、スムーズにご案内することができ、大きなトラブルもなかった。

■事業の課題

ほとんどNHKと市政策企画課より対応いただいたため、準備から開催まで大きなトラブルは無かった。今回、市民サポーターの紹介を行い、日時などの連絡は当館で行ったが、服装やマスク着用についてなど、複数回に分けて連絡をすることになってしまったので、共催の場合は主催にしっかりと確認し、市民サポーターが混乱しないよう1回で連絡できるよう努めたいと思う。

劇団四季ミュージカル『クレイジー・フォー・ユー』報告書

- 主 催 劇団四季／山形新聞・山形放送
- 公演日時 2023 年 11 月 10 日(金) 17:45 開場 18:30 開演
- 公演会場 荘銀タクト鶴岡 大ホール
- チケット料金 S 席 10,000 円／A 席 8,000 円／B 席 5,000 円／
注釈付きサイド B 席 5,000 円
- 入場者数 1,027 名
- 荘銀タクトチケット販売数 買取分：200 枚 委託分：300 枚
(内訳：S 席 309 名、A 席 154 名、B 席 19 名、
注釈付サイド B 席 18 名)

■所感

四季のスタッフさんがお客様をしっかりと誘導・対応されており、お客様も安心して観劇を楽しめたご様子だった。エントランスには出演俳優のキャストボードが記念撮影用に展示されており、開演前のお客様で賑わっていた。休憩中のトイレ誘導が丁寧だったのも満足度につながったようだった。

■事業の成果

初めての劇団四季との共催事業で一番ネックだったのはチケットの S・A 席の確保だったように思う。四季さんとの交渉の上、タクト取り扱い分チケット 500 枚のうち 200 枚は買い取らせて頂き、ある程度の数の S 席・A 席をタクト側で販売する事ができた。今回は B 席と同額の「注釈付サイド B 席」が設けられ、お客様への説明や販売方法について悩んだが、結果的にはタクト取り扱い分のチケットは完売し、席について大きいクレームを頂く事も無かった。

■事業の課題

当日は来館されたお客様に質問を受けたり、車椅子の対応等細々とした事が思ったよりも多かった。想定外の出来事にも柔軟に対応できるよう、日々努めていきたい。

育成事業 荘銀タクト鶴岡 2023 年度自主事業【Dance!Dance!TACT!】

『タクトでおじゃま』 山猫団ダンスアウトリーチ 報告書

- 主 催 荘銀タクト鶴岡・鶴岡市教育委員会
- 助 成 一般財団法人自治総合センター
- 講 師 山猫団(長与江里奈・鈴木綾香・北園優)
- 実施日時 2023年6月28日(水) 9:30~12:10
- 実施場所 鶴岡市立櫛引東小学校
- 実施人数 総勢40名(4年生14名・5年生14名・6年生12名)

■事業の成果

当館としては初めてタッグを組む山猫団、実施先として過去2年間アウトリーチで伺った櫛引東小学校を選定した。主宰の長与氏は事前に先生とのオンライン打ち合わせを経てプログラムを考えていたため、それぞれの学年に合わせたダンスアウトリーチを実施できたように思う。

■事業の課題

助成金の採択が3月末に発表、そこから実施先の選定をしなければいけなかった為、年度初めも相まって実施先の決定が遅くなったことは反省点として挙げられる。アウトリーチによって学校などの実施先と関係性を育み、来年度以降の提案をスムーズに進められるように努めていきたい。

アウトリーチの様子

Dance!Dance!TACT! 『タクトでおじゃま』 んまつーポス ダンスアウトリーチ&WS 報告書

① 湯野浜小学校アウトリーチ

- 実施日時 11/6(月)3、4 時間目
- 実施場所 湯野浜小学校 体育館
- 参加者 5年生 男子12名、女子10名
6年生 男子13名 女子4名(特支1名)

初めに、んまつーポスの3名によるアクロバティックな動きで自己紹介。「こんな風に自分も動けるのかな」と期待と不安が混ざった眼差しでんまつーポスを見つめる様子が印象的だった。オリンピック選手の写真が床に並べられ、「写真に写ったアスリートがどういう気持ちでどんな瞬間だったかを想像し、好きな写真を選んで同じポーズをとってみよう！」というワークを行なった。2人1組でアスリートと同じポーズをとったり、大歓声を浴びている状況を想像しながら体育館を走ったり、歩いたりしてアスリートになりきった。最後に3グループに分かれ、音楽に合わせて写真のポーズを組み合わせ、一つの作品に。何かになりきるといふことで、初めは小さな動きだったのが作品発表では胸を張って自信にあふれた表情で身体を動かしていたのが素敵だった。

② 三瀬保育園

- 実施日時 11/6(月)14:30~15:30
- 実施場所 三瀬保育園 体育館
- 参加者 年長児16名(年少、年中は見学)

羽黒小学校へのアウトリーチがインフルエンザの蔓延により中止となり、急遽、当日、三瀬保育園での実施に変更となった。三瀬保育園は、昨年セレノグラフィカさんがダンスアウトリーチで伺ったり、おつるっちゃんを派遣させていただいたこともあり、園長先生が「子ども達がよろこぶので直前でも構わない。」と快く受け入れてくださった。んまつーポスは保育園を運営しているメンバーもいることから直前の変更でもすんなりと応じてくださり、スムーズに実施することができて良かった。んまつーポスのレパトリーの中の「キリギリスとアリ」という演目をモチーフに、「本当はアリとキリギリスはどう思っている？」等、みんなで相談しながら思い思いにアリとキリギリスになりきって全身で楽しんでいる様子だった。年少、年中さんも見学だけでなく、タイミングを見計らって先生方のサポートをいただきながらところどころ一緒に参加してもらい、楽しむことができて良かった。

③ 教員、ダンス教育に興味のある方向けワークショップ

- 実施日時 11/6(月)18:30~20:00
- 実施場所 荘銀タクト鶴岡 小ホール
- 参加者 11名(高校教諭1名、公共施設職員1名、市職員2名、酒田市希望ホール1名、芸術団体職員1名、温海地域職員、仙台市劇場職員+タクトスタッフ3名)

「子供たちは勿論だが、その受け入れ先である学校の先生方へ体験していただくことが大きな一歩となる」とんまつーポスよりご提案いただき、実施する流れとなった。ワーク内容は湯野浜小学校で実施した内容と同様で、誰かになりきって体を動かすという点で、自然と参加者の恥ずかしさも解れているようだった。「久しぶりに笑いながら走りました」「生徒の自由な発想を引き出す土壌づくりや過度な競争を生まない場所づくりに活かせる」「やっていくうちに身体も心も開放されて楽しい時間でした」と感想をいただいた。今回、社会教育課より市内の学校へワークショップのご案内メールをしていたのだが、お返事がなく、再度すべての学校へ電話でお誘いしたが、どの学校も(特に中学校)忙しく、良いお返事はいただけなかったが、関係職員の方にご参加いただき、楽しみながら本業について理解を深めていただくきっかけ作りの場となったのではないかと感じている。

広域にアウトリーチを実施していくためにはまだまだ課題があり、学校側から率先して手を挙げてくれる流れには至っていない現状にあるが、一度実施した経験のある学校からは、子供達への効果や良さを実感していただいております、お声掛けした際には、「ぜひお願いしたい」というお返事を頂戴している。今後広く展開できるよう、学校側とこまめに連絡を取るなどして関係を築いていきたい。

育成事業 荘銀タクト鶴岡 2023 年度自主事業

Dance!Dance!TACT! 『タクトでおじゃま』 セレノグラフィカ ダンスアウトリーチ 報告書

- 主 催 荘銀タクト鶴岡・鶴岡市教育委員会
- 助 成 一般財団法人自治総合センター
- 講 師 セレノグラフィカ(隅地茉歩氏、阿比留修一氏)
菊地将晃氏、石原玉美氏(地元アシスタント/市民アーティスト)
- 実施期間 2023 年 11 月 21 日(火)～22 日(水)
- 実施場所 鶴岡市立黄金小学校、鶴岡市立広瀬小学校
- 実施人数 ・11/21 黄金小学校：4～6 年生 29 名
・11/22 広瀬小学校：2 年生 24 名、3 年生 18 名

■事業の成果

2019 年度より継続して行っているセレノグラフィカのダンスアウトリーチを本年度は 2 校 3 コマで実施した。身体接触が解禁となったことでワークの幅が広がり、各校の児童たちは生き生きとした顔でダンスに取り組んでいた。

また、ファシリテーター育成として昨年度に引き続き、市民アーティスト 2 名を地元アシスタントとして起用した。直接アウトリーチの進行に関わることによって児童の反応を肌で感じながら、ファシリテーターとしての技術を会得できる機会になったと考える。

■事業の課題

当初予定していた実施先との調整を思うように進めることが出来ず、結果、直前で実施先を変更せざるを得ないことになってしまった。これまで以上に丁寧に学校などの実施先とやり取りを心がけていきたい。また、アウトリーチと同時に公演も行った都合で、地元アシスタントとの振り返りの時間を取ることができず、アーティストから直接意見を伺える機会を設けられなかったことは反省点として挙げられる。後日、オンラインを使いながらフィードバックの時間を設けたいと考えている。

黄金小学校

広瀬小学校

参加・体験事業 荘銀タクト鶴岡 2023 年度自主事業

山猫団ダンスワークショップ 報告書

- 主 催 荘銀タクト鶴岡・鶴岡市教育委員会
- 助 成 一般財団法人地域創造
- 講 師 山猫団(長与江里奈・鈴木綾香・北園優)
- 実施日時 2023 年 7 月 2 日(日) 15:40~17:10(ダンス公演「踊りの為に」終了後)
- 実施場所 荘銀タクト鶴岡 大ホール舞台上
- 参加費 500 円
- 実施人数 15 名

■参加者の感想(抜粋)

こんなに自分の全てを出せる扉があったんだとびっくりしたし、新しい発見ができた。／おどろくことは心を解放することだなあと感じました。その日会った人たちとおどりを通して楽しさを分かち合えたことがうれしかったです。

■事業の成果

山猫団ダンス公演「踊りの為に」の関連企画として、公演終了後の舞台上において公募ワークショップを開催した。アウトリーチで伺った櫛引東小学校の児童が何人か参加していたり、公演を観た後の参加だからか、講師と参加者の心理的な距離が近く感じられた。ピアノの生演奏によって更に参加者の身体が自由に開放され、それぞれが舞台上=非日常空間でのダンスを楽しんでいるようだった。

■事業の課題

公演とも重複するが広報面での弱さにより、集客が直前まで伸びずにアーティストを不安にさせてしまったことが挙げられる。また、参加をチケット制にしたものの、もぎりでキャッチできておらずワークショップ開始までに少々まごついた部分については、運営の効率化と合わせて検討が必要であると感じた。

東京混声合唱団との共演に係る合同練習会 報告書

- 日 時 2023 年 7 月 18 日(火) 16:00~18:00
- 場 所 小ホール、会議室 1.2、練習室 1
- 参 加 鶴岡北高等学校、鶴岡東高等学校、羽黒高等学校、
鶴岡江戸川交流合唱団（女声）
- 参加者数 49 名（ソプラノ：23 名、アルト：26 名）
- 指 導 ソプラノ：鶴北 百瀬先生 アルト：羽黒 春山先生

■練習会の様子

初めに各パート練習から始まり最後に全体で合わせて実施した。少ない時間の中でドイツ語の発音や音取りなどしっかり取り組んでいた。高校生も各学校で事前に練習いただいていたため、スムーズに練習を行うことができた。

■練習会の成果

一度も合わせず本番のリハーサルに臨むよりも、一度でも合わせて出来たことで、先生方も生徒たちもほっとしていたようだった。ドイツ語の難しい発音に関しても、練習会でしっかり学ぶことができたと思う。

■練習会の課題

まだ暗譜できている生徒は少ないため、本番まで暗譜できるように引き続き各学校で練習を行ってもらう。

TACT おとアート 2023 関連イベント

映画『弁当の日』上映会&ワークショップ 報告書

- 主 催 庄内弁当の日委員会
- 実施日時 2023年8月7日(月)
・上映会 10:30~12:00
・お弁当設計図を描こう!ワークショップ 12:30~13:30
- 実施場所 荘銀タクト鶴岡 小ホール
- 参加料金 大人500円 高校生以下無料
- 参加者数 24名(子ども12名・大人12名)

■実施内容

献立から片付けまで全て子ども自身で弁当を作るという食育をテーマにした取り組みのドキュメンタリー映画『弁当の日』の上映会と「大切なあの人へお弁当設計図を描こう!」ワークショップを実施した。この企画は食×art をテーマに取り入れた「TACT おとアート 2023」の関連イベントとして実施し、ワークショップで作成した設計図をイベント本番日(10/15)に展示する。

■参加者の感想(抜粋)

弁当の日、とても気になっているテーマで本を借りていたところでした。上の子ども小さい時から台所に立つのが好きで今も時々やっていますが、クラス全体、学校全体、市での取り組みになったらほんとうにいいなと思います。戻ってつくれるかな…。/今回の上映は知らない人もいるのでは。学校などで子どもたちに観てもらったらどうでしょう。スタッフの皆様ごくろう様でした、ありがとうございます。/お弁当を作る事での人の成長と、家族の団らんについて考えさせられました。子どもにその機会を与えないと、と感じました。

■事業の成果

映画は食育をテーマにしたもので、内容自体は大人向けで、途中で立ち歩いてしまう子どももいたが、会場の外(小ホール前)に託児スペースで遊べる場所を設けたことで、保護者も集中して最後まで鑑賞していただくことができた。保護者の方からは感謝の言葉をいただいた。また、お昼を挟んで約3時間の長丁場の実施となったが、お昼ご飯は参加者みなでお弁当を持ち寄り、会話も弾み、終始和気あいあいとした雰囲気を実施することができて良かった。

■事業の課題

夏休み中ということもあって平日のお昼に実施したが、定員40名のところ、当日キャンセルなどがあり、24名の参加にとどまった。会場の広さ的にも小さい子どもが余裕を持って動くことができ、参加者対応もスムーズにいったように思う。結果的には良かったが、このような人手が要りそうなワークショップでは、内容とスタッフ人員のバランスを見て計画する必要があると改めて感じた。

『タクトでおじゃま』つるおか市民で歌う第九 関連企画 オペラアウトリーチ 報告書

- 主 催 荘銀タクト鶴岡・鶴岡市教育委員会
- 助 成 芸術文化振興基金、一般財団法人地域創造
- 衣裳提供 山形オペラ協会
- 講 師 バリトン歌手 鈴木 集 氏（藤島中学校卒業）
ソプラノ歌手 佐々木 麻子 氏（鶴岡第三中学校卒業）
ピアニスト 渡辺 啓介 氏
- 実施期間 2023 年 9 月 4 日(月)13:30~14:20 ※終了後、合唱部へ訪問しレッスンを行った。
- 実施場所 鶴岡市立鶴岡第三中学校 体育館
- 実施人数 全校生徒 約 600 名

■参加者の感想（抜粋）

オペラは普段私にとってあまりなじみのないものなので、とても貴重な経験になりました。／オペラ歌手になるまでの経緯もお話して下さり、将来の参考になりました。／ソプラノの方は日本で数人しか歌えない曲（夜の女王のアリア）を歌っていて、三中の先輩としてとても誇りに思いました。

■事業の成果

当館として初めて音楽アウトリーチを行った。また、全校生徒 600 名という大規模なアウトリーチは講師の方々も初めての取り組みだったが、中学生に向けてどう伝えたら楽しんで聴いてもらえるか等考え、衣装も山形オペラ協会より借用して工夫を凝らしたプログラムを披露した。生徒たちにとっても、間近で本格的なオペラを鑑賞する良い体験となったように思う。生徒 1 人 1 人が恥ずかしそうにしながらも真剣に見つめる眼差し、体を少し揺らしたり音楽を楽しんでいる姿が印象的だった。合わせて、地元の先輩に「音楽を楽しんでお仕事にしている方々がいる」ということを伝えられた良い機会にもなったと思う。

■事業の課題

9 月の実施だったが、まだ残暑が厳しく体育館内も暑かったため、生徒や講師の体調が不安だった。また、人数が多い分、椅子のきしむ音や少しの物音も大きく聞こえ歌声が聞こえにくい部分などもあり気になった。今後、少人数でのアウトリーチもできたら良いと思った。

開館5周年記念事業「つるおか市民で歌う第九」報告書

- 主 催 荘銀タクト鶴岡・鶴岡市教育委員会
- 公演日時 2023年9月30日(土) 13:15開場 14:00開演
- 公演会場 荘銀タクト鶴岡 大ホール
- 助 成 芸術文化振興基金、一般財団法人地域創造
- 後 援 エフエム山形
- チケット料金 <<一般>>S席4,500円・A席3,500円
ペアS席8,000円・ペアA席6,000円・訳あり席2,000円
<<学生>>A席2,000円・訳あり席1,000円
- 入場者数 787名(S席479名、A席177名、訳あり席114名、招待7名、関係者等10名)
※販売枚数：S席495枚、A席182枚、訳あり席117枚 計794枚

■お客様の感想(抜粋)

山響は言わずもがなですが、特に合唱団の歌声が素晴らしく、涙が止まりませんでした。／プロのオーケストラと市民合唱団の皆さんのコラボに感動しました。／毎年とは申しません。またこのような機会に恵まれますことを願っております。／素晴らしかったの一言につきます。ぜひオペラを。／今回に限らず毎年公演してほしい。また聴きたい。／つるおか市民で歌う会続けてほしいです。／一つの目的に市民が参加できる企画に心からの喜びです。／少し遅れてきてしまい席につけなかった。一番後ろの席になってしまいました。できれば席で観たかった。

■事業の成果

メインともいえる合唱団は4月から半年をかけて練習してきた成果を遺憾なく発揮し、プロのオーケストラ・国内トップレベルのソリストと共に、国内でも高いクオリティとなる演奏を披露した。当館では初めての市民参加型の合唱公演ということもあり運営面で手探りの部分が多々あったが、市内合唱関係者と密な連携体制を取ることで開催まで漕ぎつけることができた。今回培った関係性を今後も活かしながら当館を拠点とした「音楽のまち鶴岡」を発信していきたい。

■事業の課題

舞台に乗れる合唱団の人数が限られていたため今回はオーディションを行うこととなったが、辞退または落選した方へのケアの仕方は今後の検討事項であると考えている。予想していたよりも多くの方が合唱へ興味関心を持っていることが今回判明したため、できる限り多くの市民が参加できる仕組みづくりを考えていきたい。

開館5周年記念事業「つるおか市民で歌う第九」

公開合唱練習 報告書

- 実施日時 : 1回目 8月31日㊦ 20:00~21:00
2回目 9月17日㊧ 15:00~16:30
- 実施場所 : 【全体練習】大ホール舞台上
【ソプラノ】小ホール 【アルト】大ホール舞台上
【テノール】練習室1 【バス】楽屋1前スペース
- 見学者数 : 1回目 29名 2回目 85名
- 実施内容 : 1回目 19:50~20:10 パート練習 20:20~21:00 全体練習
2回目 15:00~15:20 パート練習 15:30~16:30 全体練習
- 見学者の感想 : 1回目
 - 初めて生で第九を聴き、音圧やキレイなハーモニーに圧倒されました。本番は残念ながら来ることはできないのですが、知り合いにすすめたいです。
 - いつも本番しか見ることがないので練習も見れて良かったです。本番も頑張ってください。2回目
 - こんなに迫力がある合唱を聞くのは初めてで大いに感動しました。地方にもこんな文化が息づいているのを知ってとても心強く思いました。敬意を表します。
 - パート練習も全体練習も聴けたのが良かった。本番が更に楽しみになった。公演の裏側を見る機会が得られて楽しかった。
- 所 感 : 普段はなかなか見ることのできない合唱の練習を見学できることもあり、想定を超える多くの方から申込みをいただき、合唱文化が強く根付いていることを改めて感じる事ができた。見学者は熱心に練習に見入り、中にはメモを取っている方も見受けられた。アンケートに寄せられた声からも、練習の公開とはいえ非常にクオリティの高い合唱を届けられたように思う。また、コンクールなどで本番を見に来られない方からも好評の声をいただいた。
今後は公開の日程を増やすなど、更に興味関心を得られるような仕組みづくりを考えていきたい。

開館5周年記念事業「つるおか市民で歌う第九」

合唱練習（4月）報告書

- 実施日時 : ①4月1日⊕ 13:30~16:30
②4月11日⊕ 19:00~21:00
③4月20日⊕ 19:00~21:00
- 実施場所 : 【全体練習】大ホール舞台上
【ソプラノ】小ホール 【アルト】大ホール舞台上
【テノール】会議室2・練習室1 【バス】楽屋1前スペース
※テノールの練習場所は3回目から練習室1に変更
- 参加状況 : ①【出席】72名 【欠席】7名
②【出席】71名 【欠席】8名
③【出席】68名 【欠席】11名
- 指導者 : 【合唱指導】柿崎泰裕、阿部由利、中山祥子、五十嵐久、春山連
【ピアニスト】小野寺智子、阿部佳子
※1回目の練習では、中山祥子さんが都合により欠席
※3回目の練習では、助演者の鈴木集さんが参加
- 練習状況 : 【第1回練習】
 - ・団員の自己紹介、指導者の挨拶
 - ・合唱指導統括から練習方針について説明
 - ・発声練習（カデンツ等）、E・G・M部分の練習、パート練習、全体練習【第2回練習】
 - ・合唱基礎練習、パート発声とパート音取り練習（P34~39）、全体練習【第3回練習】
 - ・合唱基礎練習、パート発声とパート音取り練習（P40~52）、全体練習
- 所感 : アマチュア合唱団としては申し分ないレベルであるが、ドイツ語の発音やその発声はこれからなので練習の進め方については要検討。ドイツ語未経験者も多く、また経験者であっても個々でバラつきがある為、早めに発音練習を始めることが必要と思われる。しかしながら、皆さん実に勤勉な態度で練習に臨んでくれており、今のところ順調に進んでいるので、この調子であと5か月間モチベーションを保って練習を続けていけたらと思う。
- 今後の練習予定 : 次回の練習（5/14）までに、ドイツ語発音表記の予習を各自してきてもらい、5月の練習からはドイツ語の発音及びその発声練習を少しずつ進めていく。
※5月の練習日程：14日⊕・21日⊕
- 備考 : ・第九用のメルアド（daiku@）に練習の欠席や遅刻について事前に毎回連絡してもらおう。
・全体練習時の録音を団員が共有できるフォルダに毎回アップし、復習や欠席した方の自主練に活用してもらっている。

開館5周年記念事業「つるおか市民で歌う第九」 合唱練習（5月）報告書

- 実施日時 : ④5月14日㊤ 13:30~16:30
⑤5月21日㊤ 13:30~16:30
- 実施場所 : 【全体練習】大ホール舞台上
【ソプラノ】小ホール 【アルト】大ホール舞台上
【テノール】練習室1 【バス】楽屋1前スペース
- 参加状況 : ④【出席】60名 【欠席】19名
⑤【出席】63名 【欠席】16名
- 指導者 : 【合唱指導】柿崎泰裕、阿部由利、中山祥子、五十嵐久、春山連
【ピアニスト】小野寺智子、阿部佳子
※練習④では、助演者の佐々木麻子さんが参加
小野寺智子さんが都合により欠席
※練習⑤では、柿崎泰裕さんが都合により欠席
- 練習状況 : 【第4回練習】
・合唱基礎練習、ドイツ語の発音確認、パート発声とパート音取り練習
(P52~71)、全体練習
【第5回練習】
・合唱基礎練習、パート発声とパート練習、全体練習
- 所感 : 第4回練習までで全体の譜読みが終了し、第5回練習からドイツ語での練習に入った。まずはドイツ語を声に出し、口の動きを意識しながら繰り返し練習することが必要となる。第5回練習ではドイツ語で全部通すことができたものの、今後は細かい部分の発音の仕方や、歌詞の意味を理解しながら歌うなど、より詳細な練習内容となってくる。
- 今後の練習予定 : 次回の練習(6/1)までに、ドイツ語の対訳で歌詞の意味の予習を各自してきてもらい、以降の練習からはドイツ語の発音及びその発声練習を進めていく。
※6月の練習日程: 1日㊤、14㊤、22㊤、25㊤
- 備考 : ・事前に練習出欠が分かる場合、名札の裏にある出欠表に記入してもらう。メールでの連絡も引き続き受け付ける。
・配布物がある場合、紙だけでなくデータでもお渡しできるように共有フォルダを作成。随時アップする。

開館5周年記念事業「つるおか市民で歌う第九」 合唱練習（6月）報告書

- 実施日時 : ⑥6月1日Ⓜ 19:00~21:00
⑦6月14日Ⓜ 19:00~21:00
⑧6月22日Ⓜ 19:00~21:00
⑨6月25日Ⓜ 13:30~16:30
- 実施場所 : 【全体練習】大ホール舞台上
【ソプラノ】小ホール 【アルト】大ホール舞台上
【テノール】練習室1 【バス】楽屋1前スペース
※練習⑧ではソプラノが練習室1、テノールとバス合同で小ホールで実施
- 参加状況 : ⑥【出席】66名 【欠席】13名
⑦【出席】64名 【欠席】15名
⑧【出席】67名 【欠席】12名
⑨【出席】68名 【欠席】11名
- 指導者 : 【合唱指導】柿崎泰裕、阿部由利、中山祥子、五十嵐久、春山連
【ピアニスト】小野寺智子、阿部佳子
※練習⑥では、助演者の鈴木集さんが参加
※練習⑧では、春山連さんが都合により欠席
- 練習状況 : 【第6回練習】合唱基礎練習、パート練習、全体練習
【第7回練習】合唱基礎練習、パート練習、全体練習
【第8回練習】合唱基礎練習、パート練習、全体練習
【第9回練習】合唱基礎練習、パート練習、第九鑑賞、
全体練習（全曲通し）
- 所感 : 難易度の高い後半のフーガ部分を繰り返し練習することにより、回を追うごとに上達しているのが感じ取れた。今後は楽譜を離して歌えるよう、暗譜に重きを置きながら練習に臨んでほしい。
- 今後の練習予定 : 楽譜を離す = 指揮者を見ながら歌うことに意識を向けられるよう、繰り返し練習を行う。
※7月の練習日程 : 6日Ⓜ、17日Ⓜ、21日Ⓜ(佐々木正利先生によるドイツ語練習)、23日Ⓜ
- 備考 : ・練習中のマスク着用についてのアンケートを実施。その結果、ほぼ全員から「着用は自由でよい」との回答を得られたため練習⑦より着用は個人の判断に任せる旨を伝えた。現時点ではおおそ半数の団員がマスクを外して参加している。
・7月8日のチケット一般販売に向けて団員からもチラシ・ポスターで宣伝に協力してもらうようお願いした。

開館 5 周年記念事業「つるおか市民で歌う第九」 合唱練習（7 月）報告書

- 実施日時 : ⑩7月6日Ⓜ 19:00~21:00
⑪7月17日㊿祝 13:30~16:30
⑫7月21日Ⓜ 19:00~21:15
⑬7月23日㊿ 13:30~15:30
- 実施場所 : 【全体練習】大ホール舞台上
【ソプラノ】小ホール 【アルト】大ホール舞台上
【テノール】練習室1 【バス】楽屋1前スペース
※練習⑬ではソプラノが大ホール、アルトが楽屋1前、男声の小ホール
- 参加状況 : ⑩【出席】63名 【欠席】15名
⑪【出席】64名 【欠席】14名
⑫【出席】71名 【欠席】7名
⑬【出席】66名 【欠席】12名
- 指導者 : 【合唱指導】柿崎泰裕、阿部由利、中山祥子、五十嵐久、春山連
【ピアニスト】小野寺智子、阿部佳子
※練習⑩は佐々木正利氏によるドイツ語の強化練習。助演の宮西一弘氏、鈴木集氏が参加
※練習⑬は助演の佐々木麻子氏が参加。
- 練習状況 : ⑩合唱基礎練習、パート練習、全体練習
⑪合唱基礎練習、パート練習、全体練習
⑫合唱基礎練習、ドイツ語講習
⑬合唱基礎練習、パート練習、全体練習
- 所感 : 練習が残り半分を切り、全体通しと細かな部分の練習を繰り返し行っている。日にちが空くとリセットされてしまう部分もあるため、繰り返しの練習が必要となるように感じる。また、7月21日は岩手大学名誉教授でありドイツ語歌唱に精通している佐々木正利氏によるドイツ語の特別講習会を実施した。時折笑いが起こるなごやかな雰囲気ながらも、団員は真剣にドイツ語の発声について学んでいた。
- 今後の練習予定 : 引き続き、細かな部分を練習するとともに、暗譜を心がける。
※8月の練習日程 : 2日Ⓜ、6日㊿、25日Ⓜ、31日Ⓜ
- 備考 : ・貸館などでひな壇を組んでいる場合、そのまま合唱練習に流用する。7月は17日・21日・23日にひな壇で練習。撤去する場合は団員から協力いただく。
・今月より1名辞退者が出たため参加人数が1名減。

開館 5 周年記念事業「つるおか市民で歌う第九」 合唱練習（8 月）報告書

- 実施日時 : ⑭8 月 2 日㊥ 19:00~21:00
⑮8 月 6 日㊤ 13:30~16:30
⑯8 月 25 日㊦ 19:00~21:00
- 実施場所 : 【全体練習】大ホール舞台上
【ソプラノ】小ホール 【アルト】大ホール舞台上
【テノール】練習室 1 【バス】楽屋 1 前スペース
※練習⑮では女声が大ホール、男声の小ホール
※練習⑯は全体練習のみ
- 参加状況 : ⑭【出席】68 名 【欠席】10 名
⑮【出席】66 名 【欠席】12 名
⑯【出席】56 名 【欠席】22 名
- 指導者 : 【合唱指導】柿崎泰裕、阿部由利、中山祥子、五十嵐久、春山連
【ピアニスト】小野寺智子、阿部佳子
- 練習状況 : ⑭合唱基礎練習、パート練習、全体練習
⑮合唱基礎練習、パート練習(女声/男声)、全体練習
⑯合唱基礎練習、全体練習
- 所感 : 本番に向けてステージ上での並び順を検討し、2 日の練習から男声を女声が挟む並びに、6 日の練習から位置を指定しての練習となった。全員の声がより響くよう、またバランスの取れたハーモニーとなるよう検討を続けてゆく。
6 日の練習を録音、指揮者の阪哲朗氏にお送りして事前に合唱の確認をしていただいた。詳細な指摘を多くいただき、25 日はその部分をメインに練習していく流れとなった。
- 今後の練習予定 : 引き続き、細かな部分を練習するとともに、暗譜を心がける。
8 月の練習日程 : 31 日㊥(公開合唱練習)
9 月の練習日程 : 4 日㊤(指揮者指導)、7 日㊥、11 日㊤(指揮者指導)、
17 日㊤(公開合唱練習)、29 日㊦(リハーサル)
- 備考 : ・8 月 31 日と 9 月 17 日に一般とメディアに向けた公開練習を行う。(8 月 18 日から受付開始)
・8 月から練習開始の 30 分前から小ホールと練習室 1 を事前発声部屋として開放した。

開館 5 周年記念事業「つるおか市民で歌う第九」 合唱練習（8・9 月）報告書

- 実施日時 : ⑰8月31日Ⓜ 19:00～21:00(公開練習)
⑱9月4日Ⓜ 19:00～21:00 (マエストロ稽古)
⑲9月7日Ⓜ 19:00～21:00
⑳9月11日Ⓜ 19:00～21:00 (マエストロ稽古)
㉑9月17日Ⓜ 14:00～16:30(公開練習)
- 実施場所 : 【全体練習】大ホール舞台上
【ソプラノ】小ホール 【アルト】大ホール舞台上
【テノール】練習室 1 【バス】楽屋 1 前スペース
- 参加状況 : ⑰【出席】68 名 【欠席】10 名
⑱【出席】74 名 【欠席】4 名
⑲【出席】69 名 【欠席】9 名
⑳【出席】76 名 【欠席】2 名
㉑【出席】66 名 【欠席】12 名
- 指導者 : 【合唱指導】柿崎泰裕、阿部由利、中山祥子、五十嵐久、春山連
【ピアニスト】小野寺智子、阿部佳子
練習㉑は助演者の佐々木麻子さん大槻聡之介さんがパート練習で指導
マエストロ稽古の⑱には助演者 5 名、㉑には助演者 3 名が参加
- 練習状況 : ⑰合唱基礎練習、パート練習、全体練習
⑱合唱基礎練習、阪哲朗先生による全体練習
⑲合唱基礎練習、パート練習、全体練習
⑳合唱基礎練習、阪哲朗先生による全体練習
㉑合唱基礎練習、パート練習、全体練習
- 所感 : 8 月 31 日と 9 月 17 日に行われた公開合唱練習では総勢 114 名の見学者があり、これまでの練習の成果を存分に発揮し、アンケートでも多くの称賛する声が寄せられた。また、4 日と 11 日に行われた指揮者・阪哲朗氏による合唱練習では的確な指導と、団員の集中した姿勢によってどんどん合唱がブラッシュアップされていった。後半の練習では出入りの仕方、合唱団の立つタイミングなどを確認し、本番間近ということを感じていた。
- 今後の練習予定 : 9 月 25 日Ⓜに最後の練習(追加練習)を行い、29 日Ⓜにリハーサル、30 日Ⓜにゲネプロと本番を行う。
- 備考 : ・公開合唱練習の様子は山形新聞と荘内日報から取材いただき、両紙に掲載された。
・9 月 1 日～30 日にエフエム山形にてラジオ CM を放送中。

セレノグラフィカ ダンス公演 in タクト 報告書

- 主 催 荘銀タクト鶴岡・鶴岡市教育委員会
- 助 成 一般財団法人自治総合センター
- 公 演 日 時 2023年11月22日(水) 18:00 開場 18:30 開演
- 出 演 セレノグラフィカ(隅地菜歩氏、阿比留修一氏)
- 公 演 会 場 荘銀タクト鶴岡 小ホール
- チケット料金 入場無料
- 入 場 者 数 47名

■事業の概要(会場変更の経緯)

当初、加茂水族館での公演を予定していたが、11月18日(土)に同館が停電、22日(水)まで臨時休館となった。その状況を受け、20日(月)にアーティストと相談した上で会場を荘銀タクト鶴岡の小ホールへ変更することを決定した。また内容も2本立て公演から変更し、レパートリー作品の上演と創作についての解説トークを行った。

■お客様の感想(抜粋)

素晴らしかったです。初めてのダンス、想像力がふくらみました。／発表の前に本人のトークが聞けるのは本当にレアなので、貴重な機会をありがとうございました。／お二人にしかつけない世界観がすごかったです。意味は分からなかったけど、分からないままでいいのかも、と思いました。

■事業の成果

急な会場や内容の変更となったがアーティストや職員の協力のもと、無事に公演を実施することができたのは大きな成果と感じている。内容としても、普段はなかなか聞くことのできない創作の裏側を聞いたうえで作品を鑑賞するという体験に、観客が熱心に見聞きしていたのが印象的だった。また、多くの観客から加茂水族館での公演実施を望む声をいただき、次の開催への足掛かりを得ることができたと感じている。

■事業の課題

公演の申込み状況が直前まで伸び悩んでいたことから、当館以外の場所での公演について広報戦略を更に練る必要を強く感じた。次回、加茂水族館での公演が決定した際は効果的な広報を深く考えていきたい。

荘銀タクト鶴岡×加茂水族館 連携事業 第2回つるおかストピ選手権 in カモスイ&タクト 結果報告

企画趣旨・目的

荘銀タクト鶴岡と加茂水族館の連携事業の一環として、両館に設置してあるストリートピアノを使用した映像のコンテストを行う。鶴岡市の観光資源である加茂水族館と当館とが連携する取り組みを発信し、市内施設としてのイメージアップを図る。

応募状況

応募者数 16 名 投稿作品数 18 件

性別：男性 4 / 女性 12 年代：大人 11 / 子ども 5 場所：加茂水 9 / タクト 9

選考

11 月 8 日(水) 有地常務と軍司チーフマネージャーによる選考を行った

選考結果

【グランプリ】佐藤理彩さん・松田碧羽さん(鶴岡市在住・女性)

【タクト賞】松尾貴之さん(酒田市在住・男性)

【カモスイ賞】YOSHIAKI OKAWA さん(埼玉県在住・男性)

【ほのぼの賞】☆李☆☆さん(鶴岡市在住・女性)

【選曲賞】tama さん(茨城県在住・女性)

【ベストドレッサー賞】三澤佳明さん(宮城県在住・男性)

※入賞者へは賞品として加茂水族館オリジナルグッズと、第5回ピアノリレーコンサートへの特別出演枠を贈呈する



スケジュール

12 月 23 日(土)・24 日(日) ピアノリレーコンサート特別出演(入賞者 6 名)

■事業の成果

加茂水族館と連携を図ることにより、市内外・幅広い層にストリートピアノや選手権の取り組みについて周知することができた。結果として投稿件数は 20 件に満たなかったものの、個性豊かなエントリーが多く、賞を2つ新設することとなった。

■事業の課題

第1回から応募期間を大幅に伸ばしたものの、応募件数としては減少という結果になった。期間中はコンスタントに募集している旨を発信するなど、長期開催ならではの課題に対するアプローチの仕方を考えていきたい。

TACT CAPSULE COLLECTION(TACT ガチャ) 報告

- 実施日 2023年3月10日(金)～
- 内 容 マグネット1種/全6種のうち
ステッカー2種
- 設置場所 エントランスホール(市役所側)
- 料 金 1回200円



■企画概要

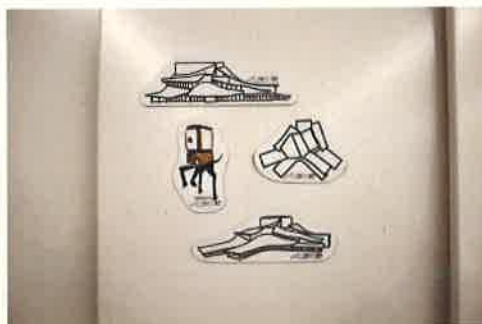
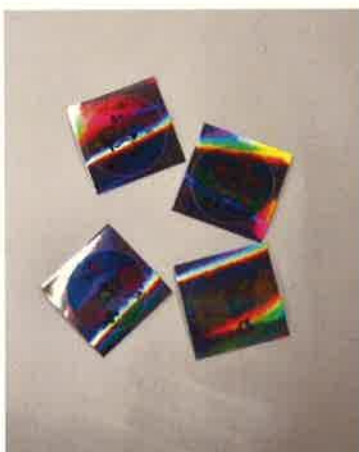
市民アーティストの作品販売専用の「市民アーティストガチャ」1機目に続き、当館のお土産として販売する「TACT CAPSULE COLLECTION(TACT ガチャ)」2機目を設置。鶴岡の観光資源の1つとして当館に足を運んでいただいた市外・県外の方へ向け、鶴岡市と当館の宣伝を意識したオリジナルグッズを販売する。

■事業の成果

2023年3/10～開始し、12/6現在で販売個数175個。長期休みなどの後は売切れとなり、2回追加発注した。今年は5周年記念事業のラインナップで華々しく、事業への参加者も来館者も多かたことが影響したのではないかと考えている。

■事業の課題

100円硬貨を2枚重ねるといのが分かりにくいようで硬貨が詰まることが度々発生したが、案内サインを置くことで解消したように思う。宣伝、発信がなかなかできなかったのがコンスタントに情報発信していきたい。



開館5周年記念ポスター展 報告書

- 実施日程 2023年5月21日(日)～6月16日(金) 終了
- 実施場所 荘銀タクト鶴岡 エントランス
- 内 容 荘銀タクト鶴岡の開館5周年を記念して、2018年から2022年までに開催した自主事業公演から15公演を選び、事業担当者の思い出コメントとともにエントランスにポスターを展示した。
- 事業の成果 過去に公演したポスターを展示することで、荘銀タクト鶴岡の5年間を振り返ることができた斬新な企画となった。活字ではなく、あたたかみのある手書きの思い出コメントを添えることで、市民の方により親しみを持っていただけた。SNSで情報発信したことで、足を止めて見てくださる来館者の方も見受けられた。
- 事業の課題 当初は5周年のスタートとなる4月初旬から展示を開始する予定だったが、なかなか準備が進まず5月下旬の開始となってしまった。今後は企画内容に合わせたタイムリーな実施時期にできるよう心がけたい。



※事業担当者の思い出コメント



TACTおとアート 2023 報告書

- 主 催 荘銀タクト鶴岡・鶴岡市教育委員会
- 日 時 2023 年 10 月 15 日(日) 10:00 開始 19:00 終了
- 会 場 荘銀タクト鶴岡 全館
- 内 容 市民サポーター「アーティスト部門」による歌・楽器演奏・ダンス・作品展示、アートパフォーマンス、ライブペインティング、ワークショップ、そして、食文化を通して来場者とアーティストが交流できる入場無料のイベント。タクト全館が鶴岡のアーティストの様々な表現が行き交う公園となり、誰もが気軽にアートに触れられる空間を創る。
- 入 場 料 無料
- 入 場 者 数 約 3,500 人

■参加者の感想(抜粋)

すごく楽しかったです。こんなイベントができるのはタクトがあるから。そして庄内に素晴らしいアーティストたちがいらっしゃるからだと思います、とても感動しました。またぜひ開催をお願いします！
／入場無料だからこの自由さがあると思った。ほんとうにいいイベント。ぜひ続けてほしい。タクトが身近に感じられた。／定期的にやってほしい。／来年も来たいです！たのしみにしています。完売など多く、食のブースが増えると嬉しいです。／タイムスケジュールが分かりやすく、出演者の音楽のジャンルが一目でわかると良かったです。一日中楽しめました！また来ます！

■事業の成果

SNS、新聞、市広報、テレビ、フリーペーパー、ポスター、リーフレット配布、WEB、ラジオなど様々な告知を行った効果があったのか、当日は予想以上の来場者に来ていただくことができた。多くの方に庄内のアート活動を行っているアーティストのアピール、鶴岡の食文化の発信ができたように思う。参加者は公園というテーマの通り、いたるところで自由度の高い動きが見られ、即興でアーティスト同士がパフォーマンスをするなど交流もあった。表現の自由と、全館利用というところで参加者の満足度は高かったように思う。来場者の声としては初めて来た。という方や、アンケートからもまたの開催をのぞむ声があり、楽しんでいただけたのではないかと思います。

■事業の課題

来場者アンケートから「飲食店が少ない」「タイムスケジュールが分かりにくい」「館内案内が少ない」「スタッフの笑顔が少ない」というご意見をいただいた。次回開催の際に改善すべきこととして覚えておきたい。企画、制作に携わっていただいた参加アーティストへの報酬、プロ、アマチュアへの一律報酬についての考え方は賛否両論いただいている。今回手弁当で鶴岡のためにと動いてくださった参加者が納得いく形で次回へつながるように共に考えていきたい。今後は、おとアートが企画から市民と共に協働する市民参画事業として成立するように、体制を整えていきたい。

エントランス

市役所側ロータリー

小ホール

アートフォーラム側

アートフォーラム側

アートフォーラム側

全館

ステージ

搬入口

会議室

練習室前

エントランス

エントランス

エントランス

アーティストラウンジ

タクトライトアップ実施状況について

【イエローグリーンライトアップ】Twitter 投稿文

5月31日～6月6日は #世界禁煙デー に合わせた #禁煙週間 です！

「たばこの健康影響を知ろう！～望まない受動喫煙のない社会を目指して～」のテーマで #イエローグリーンキャンペーン 中！ライトアップは本日まで！



【グリーンライトアップ】Twitter 投稿文

10月5日 タクトでは今月、臓器移植普及推進月間として、#グリーンライトアップ を行なっています☆ (一部、点灯できない日もあります) この機にご家族やお知り合いの方と臓器提供の意思についてお話ししてみるのはいかがでしょうか。(スタッフ👤) #きょうのタクト



【オレンジライトアップ】Twitter 投稿文

11月は「オレンジリボン・児童虐待防止推進キャンペーン」ということで、タクトでも11/1(水)～11/10(金)の期間中にオレンジライトアップを実施しております👤 (イベントにより点灯できない日もございます) #児童虐待防止月間 #オレンジライトアップ#きょうのタクト (スタッフ👤)



【パープルライトアップ】 Twitte 投稿文

タクトでは 11/12㊤~11/25㊤の間、#女性に対する暴力をなくす運動 として、#パープルライトアップを行なっています ✨お近くにお越しの際はぜひご覧ください（スタッフ㊤） #きょうのタクト



【5周年ライトアップ】 5/20~1年間



■事業の成果

季節のライトアップに変わり、昨年市や県からの要望が多かった啓発ライトアップをメインにライトアップを行った。新聞や SNS でも当館との連携が取り上げられ、会館の周知にも繋がっている。

■事業の課題

コロナ禍では外からもライトアップを楽しんでいただく目的で季節毎にライトアップを実施してきた。しかし、稼働率、利用の状況を鑑み、スタッフの業務緩和と外部からの要望による啓発ライトアップに移行した。今後もスタッフの業務に支障の出ない範囲で外部からの要望に応えながら市民の皆さんに楽しんでいただけるような装飾を実施していきたい。

『TACTでもオールナイトカモスイ』

企画趣旨・目的

荘銀タクト鶴岡と加茂水族館の連携事業の一環として、加茂水族館がライブ配信しているクラゲの映像を荘銀タクト鶴岡のエントランスに投影する。鶴岡市の観光資源である加茂水族館やクラゲを広く周知するとともに、鶴岡市の施設が連携している取り組みを発信しイメージアップを図る。

企画内容

加茂水族館が毎週土曜日にYouTubeにてライブ配信しているクラゲ動画「オールナイトカモスイ」を、荘銀タクト鶴岡のプロジェクター(小ホール備品)を使用し練習室前エントランスの壁面に投影する。

実施日程

毎週土曜日 18 時頃～翌朝 8 時頃

※エントランス(練習室前エリア)の利用がなく、小ホール備品のプロジェクターの貸出がない日の実施とする。

■事業の成果

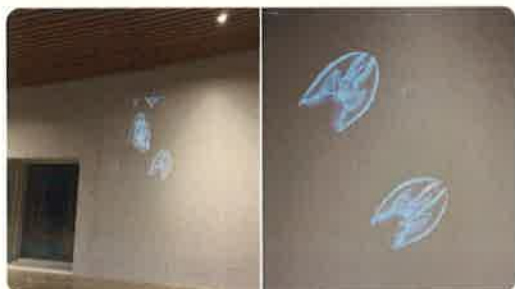
鶴岡市の観光資源である加茂水族館のクラゲ映像のライブ配信をタクトにも投影することにより、市内施設の連携の取組みが発信できイメージアップを図ることが出来ているように感じている。今年は催事のある日も実施できたので良かった。

■事業の課題

市民が外出する機会も少なくなるが、少しでもクラゲの姿を

5/6

今週も「TACTでもオールナイトカモスイ」実施しております👉今夜はカブクラゲさん。名前通り、兜のかたちをしていてごもりの日にぴったりですね👏
※閉館時間は入館できませんのでご注意ください。
#加茂水族館 #オールナイトカモスイ #カブクラゲ



5/13

今週も「TACTでもオールナイトカモスイ」実施しております👏今夜はブラウンドットジェリーさん。ぼわぼわと泳ぐ姿がかわいいですが、意外と動きが早く、画面から1匹もいなくなる瞬間も...🐡
※閉館時間は入館できませんのでご注意ください。
#加茂水族館 #オールナイトカモスイ



5/20

共催事業のため実施なし

5/27

今週も「TACTでもオールナイトカモスイ」実施しております。今夜のキタカミクラグさんは、自由に動いてくれるので見ごたえアリですね。※閉館時間は入館できませんのでご注意ください。 #加茂水族館 #オールナイトカモスイ



● 館内市立加茂水族館 @JELLYFISHAQ 5月27日
毎週土曜日の夜は、「オールナイトカモスイ」です！今回は、キタカミクラグです。ふわふわぼよぼよとした可愛らしいクラグを是非ご覧ください！

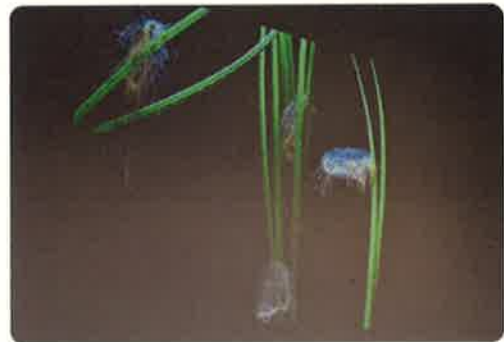
6/3

今週も「TACTでもオールナイトカモスイ」実施しています。今夜はキタカブトクラグさんです。
ネオンのように揺れ動く光が幻想的です ✨
※閉館時間は入館できませんのでご注意ください。
#加茂水族館 #オールナイトカモスイ #キタカブトクラグ



6/10

今週も「TACTでもオールナイトカモスイ」実施しております！今夜はハナガサクラグ。カラフルで綺麗なクラグさんです ✨
岩や海藻に付着してじっとしている事が多いそうなので、漂う姿を見られたらラッキーですね 🍀
※閉館時間は入館できませんのでご注意ください。
#加茂水族館 #オールナイトカモスイ



6/17

今週も「TACTでもオールナイトカモスイ」実施しております！今夜はミスクラグ。
ふわふわ泳ぐ姿に癒されますね 🐚🐚🐚
※閉館時間は入館できませんのでご注意ください。

#加茂水族館 #オールナイトカモスイ
#ミスクラグ



6/24

今週も「TACTでもオールナイトカモスイ」実施しております！今夜はカギノテクラグさんです 🐚
普段は海藻に付着して生活していてあまり泳ぎ回ることはないそうで・・・★
※閉館時間は入館できませんのでご注意ください。
#加茂水族館 #オールナイトカモスイ
#カギノテクラグ



7/1

今週も「TACTでもオールナイトカモスイ」実施しております！
今夜はミスクラグさんです🐙
水槽いっぱいのミスクラグさんは可愛いですね🥰
※閉館時間は入館できませんのでご注意ください。
#加茂水族館 #オールナイトカモスイ
#ミスクラグ



📍 静岡市立加茂水族館 @JELLYFISHAQ・7月1日
音楽の夕べに続いて
オールナイトカモスイ配信中📺

7/8

今週も「TACTでもオールナイトカモスイ」実施しております！今夜はパープルストライプドジェリーさんです🐙透明なからだに桃色の模様映える、きれいなクラグさんですね🥰※閉館時間は入館できませんのでご注意ください。#加茂水族館 #オールナイトカモスイ #パープルストライプドジェリー



7/15

今週も「TACTでもオールナイトカモスイ」実施しております！今夜はユウレイクラグの仲間の『ヴェルシカラ』さんです🐙大きくなっても車径12cm程の、小さいクラグだそうです。かわいいですね🥰※閉館時間は入館できませんのでご注意ください。#加茂水族館 #オールナイトカモスイ #ヴェルシカラ



7/22

「TACTでもオールナイトカモスイ」今週も実施しております🐙今夜は#ベニコラグさん、小さくて癒されます🥰夏まつりの棚りに眺めにいらしてください👉
※閉館時間は入館できませんのでご了承ください。
#加茂水族館 #オールナイトカモスイ



📍 静岡市立加茂水族館

8/5

TACTでもオールナイトカモスイ！今週も実施しております🐙今夜はインドネシアシーネットルさん、ゆらゆらと優雅に動く姿が涼し気です。
※閉館時間は入館できませんのでご了承ください。
#加茂水族館 #オールナイトカモスイ



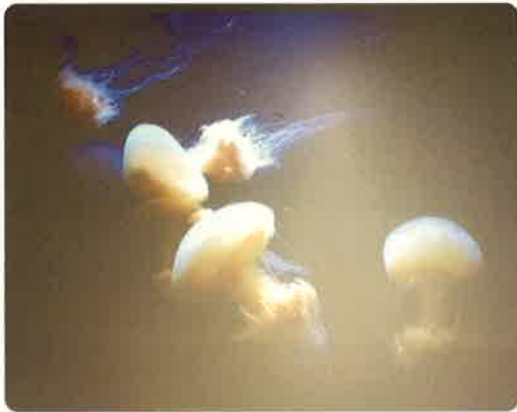
8/12

今週も「TACTでもオールナイトカモスイ」実施しております！本日は「マツバクラグ」さんです🐙キラキラ光りながら泳ぐ姿はなんだか花火のようでとっても綺麗ですね👉
※閉館時間は入館できませんのでご注意ください。
#加茂水族館 #オールナイトカモスイ



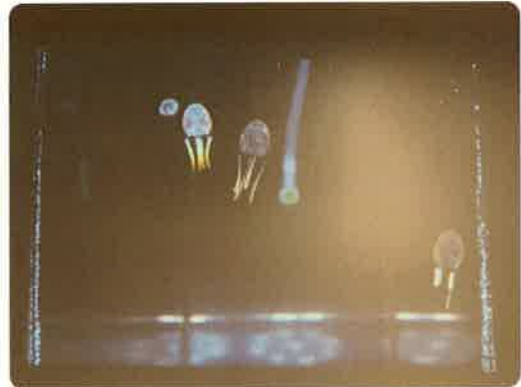
8/19

今週も「TACTでもオールナイトカモスイ」実施しております！本日は「エチゼンクラゲ」さんです！
迫力の大きさですね👍
#加茂水族館 #オールナイトカモスイ



8/26

今週も「TACTでもオールナイトカモスイ」実施しております！
今週は「ヒクラゲ」さんです！
今は小さいですが成長すると触手が3mにもなるとのこと👍
動きがとても速く、撮るのが難しかったです👍
#加茂水族館 #オールナイトカモスイ



9/2

音楽のタベ開催のため
タクトでの実施なし

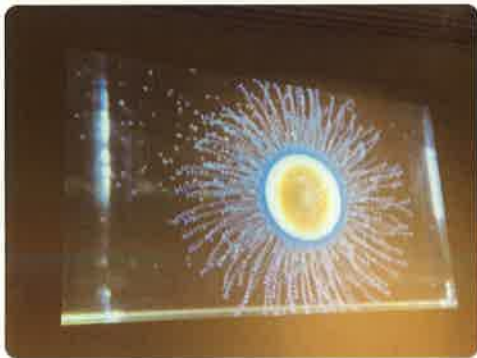
9/9

今週も「TACTでもオールナイトカモスイ」実施しております！今夜はハヤマコツブクラゲさん、動画で撮って見たら雪が舞っているように見えました👍
※閉館時間は入館できませんのでご注意ください。
#加茂水族館 #オールナイトカモスイ



9/16

今週も「TACTでもオールナイトカモスイ」実施しております！今夜はギンカクラゲ(ポリプ)さん。銀葉のような真ん中の部分から、花火のように伸びた触手の動きが不思議ですね👍※閉館時間は入館できませんのでご注意ください。#加茂水族館 #オールナイトカモスイ



9/23

今週も「TACTでもオールナイトカモスイ」実施しております！今夜はザルシアクラゲさん。なんとなくUFOのような見た目👍ひょこひょこした動きが可愛らしいです👍※閉館時間は入館できませんのでご注意ください。
#加茂水族館 #オールナイトカモスイ



10/7

音楽のタベ開催のため
タクトでの実施なし

10/14

おとアート準備のため
タクトでの実施なし

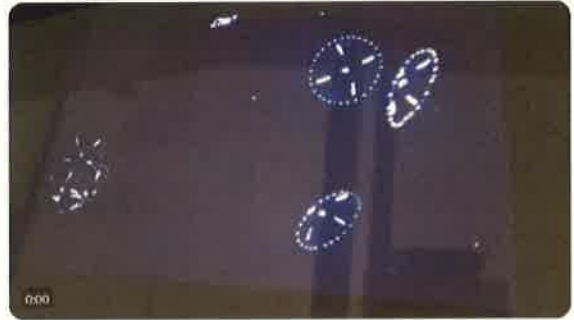
10/21

今日も「TACTでもオールナイトカモスイ」実施しております🌊今夜はキ
タミスクラゲさん。ゆったりと泳ぐ姿はまるで宇宙空間に漂う惑星のよう
に幻想的です★
※閉館時間は入館できませんのでご注意ください。
#加茂水族館 #オールナイトカモスイ



10/28

本日も「TACTでもオールナイトカモスイ」実施しております🌊今夜はフ
サウミコップさん。光るからだでゆったり漂ったり、時折フワフワ泳いだり
眺めているととっても癒されます🥰🌟
※閉館時間は入館できませんのでご注意ください。 #加茂水族館 #オール
ナイトカモスイ



11/4

本日も「TACTでもオールナイトカモスイ」実施しております🌊今夜はカ
フトクラゲさん。まさに名前通りの行まい🌀ですが、動きはふわり🌊と
漂っています。
※閉館時間は入館できませんのでご注意ください。 #加茂水族館 #オール
ナイトカモスイ



11/11

音楽のタベ開催のため
タクトでの実施なし

11/18

加茂水族館停電のため
タクトでの実施なし

11/25

今週も「TACTでもオールナイトカモスイ」実施しております🌊今夜はカ
ワイトヒキクラゲさん。
名前の通り糸を引いているような、煙がたなびいているような細長い触手
です🌟想像力を掻き立てられますね🥰
※閉館時間は入館できませんのでご注意ください。
#加茂水族館 #オールナイトカモスイ



その他事業

全国公立文化施設協会東北支部

令和5年度支部委員選任会議・第1回支部委員会・合同部会・研究大会
報告書

■開催日程 2023年4月17日(月)～18日(金)

■会場 あきた芸術劇場ミルハス

■参加者 佐藤 潤到、高橋 正展
※東北の公立文化施設職員が参加

■概要

- ・令和4年度事業・決算・監査報告
- ・令和5年度東北支部 支部委員選任及び支部委員会、各部会の運営・計画について
- ・研究大会
施設見学 あきた芸術劇場ミルハス
基調講演 わらび座の再生について

■内容

東北6県の公立文化施設職員が参加し、支部委員会及び業務管理部会、自主文化事業部会、技術部会毎、今年度の活動について討議を行った。

当館は業務部会員で、9月に「マルホンまきあーとテラス」で開催予定の業務管理研究会の内容である災害時における避難所開設・運営関連について討議し、災害備蓄品の運用やJアラート発報時の対応等も講師の方と相談し課題解決に向け助言頂けないか検討することとなった。また、各施設の課題として、コロナ感染対応の緩和、高齢者への窓口対応等について情報交換できたので今後の運営の参考としたい。



その他事業

公共ホール音楽活性化事業(おんかつ) 報告書

- 日 程 2023年4月17日(月)～19日(水)
- 会 場 オリックス赤坂2丁目ビル9階 一般財団法人地域創造
トッパンホール
- 参加者 主事 増子そらの
(全体参加者53名、うち担当者20名)
- 講師 多田淳之介 氏
(コーディネーター、リージョナルシアター事業派遣アーティスト)
深見幸子 氏
(公益財団法人やまなし文化学習協会 甲斐市双葉ふれあい館)
三浦幸恵 氏 (コーディネーター)
竹内倫子 氏 (おんかつ支援アーティスト)
赤木舞 氏 (コーディネーター)
菊地俊孝 氏 (コーディネーター)
大澤寅雄 氏 (ニッセイ基礎研究所芸術文化プロジェクト室/文化生体観察)
- アーティスト 公共ホール音楽活性化事業・登録アーティスト 7組
- 内 容 1日目 ワークショップ、事業概要、実務説明
アウトリーチ事例紹介
2日目 おんかつから始まるホールと地域の未来、グループワーク
アーティスト公開プレゼンテーション、交流会
3日目 グループワーク、企画発表
- 所 感 今回の研修では、おんかつと地域理解の関係性や事業担当者の役割を学んだ。また、他ホールの職員と討論する中で各地域の課題の掘り起こしや、様々な事業との連携が大切になるとわかった。
2日目は登録アーティストの演奏を実際に聴くことができ、今後の公演やアウトリーチの具体的なイメージが沸き良い機会となった。
事業担当者は企画の中心となって事業を動かす役割を担う為、地域やホールについて十分に理解する必要がある。おんかつを通してアーティストの方へ鶴岡の良さを体感してもらい、同時に地域住民の方へアーティストの魅力を伝えていけるように働きかけたい。また、音楽で地域が一体化し、活性化に繋げられるような事業を展開していきたい。

勉強会 & 事業打合せ 報告書

- 日 時 2023年5月23日(火) 9:00~16:30
- 会 場 荘銀タクト鶴岡 会議室2
- 講 師 南部 充央氏 (一般社団法人日本障害者舞台芸術協働機構 代表理事)
- 参 加 者 荘銀タクト鶴岡職員 (10名)、佐藤ヒロキ氏

■内 容

①ヒアリング (劇場の役割の再確認・現在の状況の把握)

劇場に求められている役割や全国の劇場の現状についてお話を伺い、またこれまでの当館と地域の障害のある方々との関わりについて事例を挙げ全員で共有した。

②障害や鑑賞支援サービスについての基礎知識の学習

スライドでの学習やグループワークを通して、障害の特性や基礎的な対応について理解を深めた。また、鑑賞支援サービスで使用する機器類 (字幕・音声ガイドなど) をいくつか紹介していただき、操作や身に着ける等の体験をした。

③対象となる事業の選定基準を考える

実際に音声ガイドを取り入れた劇場の事例等を伺いながら、鑑賞支援サービス事業に取り組む際に考慮すべき点や課題について考えた。また、障害のある方々に鑑賞者として文化芸術の享受を実現していただくために必要な手段や工夫について学んだ。

④取組事業の計画立案

当館での実施可能なモデルとして「ワンコインコンサート」や「タクト探検隊」を取りあげ、鑑賞支援サービス実現のための今後の具体的な計画について話し合った。最後に大ホール内を南部さんと回り、設備や舞台の見え方等を確認した。

■所 感

今回の勉強会では講師の南部さんに鑑賞支援サービスに関する様々なお話を聞くことができ、新しい知見を得ると共に気付きの連続だった。障害を持つ方の見え方や聞こえ方、感じている不便さを体感した経験は (ほんの一部ではあると思うが) とても心に残った。「(障害者用の) スロープを通れるように整備すればすべての人がそこを歩きやすくなる」という意味の言葉はシンプルだが深く胸にささった。

まだまだ数えきれないほど自分がわかっていない、気付いていない部分や現実的に乗り越えていかなければならない課題があると思うが、多様な人々が存在し生活していることに自分のできる限り想像力を働かせ、地域のすべての人々が劇場を利用しやすくなるような環境づくりについて考え続けていきたいと思う。

その他事業

令和5年度 全国公立文化施設協会 定時総会・研究大会 報告書

■開催日程 2023年6月15日(木)～16日(金)

■会場 那覇文化芸術劇場なは一と

■参加者 軍司 愛

※全国の公立文化施設の関係職員など、約320名が参加。

■内容

- ・全国の公立文化施設の関係者が一堂に会し、当面する諸課題について研究討議することにより、施設の円滑な運営と積極的な活動に資するとともに、地域の文化芸術の振興を図る。
 - ・研究大会終了後に「公文協アートキャラバン事業 劇場へ行こう3」（文化庁文化芸術振興費補助金統括団体による文化芸術需要回復・地域活性化事業）の参加団体による情報交換会。
- ※当館は「山田和樹指揮 東京混声合唱団 鶴岡特別演奏会 2023」で採択。

■所感

研究大会の分科会1（特別部会）では「指定管理者制度の現状課題とその解決に向けての提案の経過報告」というテーマで、ホールの運営に指定管理者制度が導入されてから20年近くが経過した現状において、指定管理者制度によって生み出されている様々な弊害（中長期的な事業計画への阻害、非正規雇用の増加による官製ワーキングプアの問題等）について議論された。その中で、全国公文協では指定管理者制度の適切な運用について検討を進めており、国（文化庁や総務省、文科省）及び各自治体に向けて提言する計画がある旨、部会長の矢作勝義氏から報告があった。この指定管理者制度を取り巻く諸問題については、ここ何年も問題視されてきたが、いよいよ全国公文協が動き出さなければ解決できないところまで全国の各ホールが窮状に陥っているのだと痛切に感じた。

また、分科会3（経営環境部会）では「これを聴けばわかる！中小規模館における若手の人材戦略」というテーマで議論され、また、公文協の分科会としては比較的若い年齢層のパネリストを集めた会となっており、全国のホールから集めた雇用に関するアンケート分析や、人材育成・獲得に取り組む先進的な3館（春日井市民会館・リューとぴあ・さくらホール）へのヒアリング報告など、非常に興味深い内容であった。しかしながら、ホールが抱える「3ない問題」（人がいない・時間がない・お金がない）の負の連鎖を断ち切ることは、なかなか容易でないことだろうと感じた。

■特記事項

- ・総会において第3号議案として「会員規定の一部改正（特別会費の新設）」が承認された。

令和5年度 第1回フロントスタッフ研修会 報告書

■実施日時 2023年7月22日(土)

〈基礎編〉10:30~12:00 〈応用編〉13:30~15:00

■講師 角屋 里子氏

■会場 大ホール、エントランスホール 他

■参加者 午前 16名/午後 15名 参加人数 計17名(内、通し参加 14名)

■アンケート結果集計(計 12人提出)

①研修はいかがでしたか

大変難しかった 2人
難しかった 4人
ちょうどいい 4人

③自分の得意分野・苦手分野 (複数回答)

内容	得意	苦手
もぎり	0	
プログラム配布	3	
ホワイエ	2	1
客席案内	5	1
遅れ客対応	2	3
ダブルブッキング	0	5
ご注意の方法	0	4

②今回の研修内容についてどう感じたか

大変満足 3人
ほぼ満足 7人
普通 1人

■参加者の感想(抜粋)

他の方の対応技術を見ることができました。大変勉強になりました。自分のものにできたらと思いました。/お客様の立場ならどうする-と思いながら研修を受けさせていただき、自然の流れの中で思いやりの心を持って事にあたっていく大切さを学びました。/今回参加できて良かった。色々なお話も聞けたのでためになりました。/予期せぬことに対応する難しさ、お客様の気持ちを第一に行動するんだということを学びました。/まだまだ緊張だらけでもう少し落ち着いてやれたら普段の公演業務も不安なくできるのに・・・まだまだ勉強・勉強です。

令和5年度「職員研修会」報告書

- 日 程 令和5年7月31日(水) 10:00~17:00
- 会 場 荘銀タクト鶴岡 小ホール
- 講 師 水戸雅彦 氏
(中野市市民会館リニューアルコーディネーター・元えずこホール館長)
- 参 加 者 荘銀タクト鶴岡職員(13名)

■内 容

タクト職員が水戸さんへの質問を考え、課題やこれからの目標について、グループワークを中心に話し合った。

①文化政策の流れ、運営方針、事業の考え方について

社会包摂を考慮しながら、全ての市民に文化芸術を届ける為の考え方や方法について理解を深めた。

②事業・貸館・利用方法について

市民へ事業を周知してもらう方法、先を見据えた事業計画の考え方や当館を利用しやすくする為、課題や改善点について考えた。

③職員の現状課題について

障害者対応や多言語対応ができていないこと、職員の現状(業務過多、処遇改善)について話し合った。

④タクトの未来像について

職員の目指す方向性を確認、共有し合った。

■所 感

今回の研修では事業担当・貸館担当関係なく、タクト職員全員で意思疎通をすることの大切さがわかった。水戸さんの経験豊富なアドバイスを伺いながらタクト職員が個人の意見を出し合うことで、改善点やタクトの強みが見えた良い機会となった。中でも、タクトの未来像について議論した際に「市民に親しみのある開かれた施設を目指したい」という目標は一緒であるとわかった。これからはより一層、職員が一丸となって市民が誇れる公共ホールを目指す為に努力と工夫が必要と感じた。

その他事業

公文協アートキャラバン事業「劇場へ行こう3」 地域別ネットワーク会議 報告書

- 日 程 2023年9月5日(火) 13:00~16:00
- 会 場 仙台国際センター
- 参 加 者 主事 高橋 幸介、主事 五十嵐 咲紀
ほか、公文協アートキャラバン事業「劇場へ行こう3」へ参加している東北地域の公立文化施設(15団体)
〈青森〉下北文化会館／アート&コミュニティ
〈岩手〉釜石市民ホール／北上市文化交流センターさくらホール
盛岡市文化振興事業団／一関文化センター
〈秋田〉わらび座／あきた芸術劇場／
〈宮城〉登米祝祭劇場／岩沼市民会館／多賀城市民会館
〈福島〉南相馬市民文化会館
〈山形〉山形テルサ／やまぎん県民ホール／川西町フレンドリープラザ
- 議 題 ①参加施設からの質問(鑑賞支援サービスの取組例や他館連携、東北エリアでの創客について等)
②エリア別鑑賞支援サポートの研修について(盛岡市文化振興財団)
→10月9日(月・祝)盛岡市都南文化会館(キャラホール)にて東北エリアの鑑賞サポート研修会を開催することとなった。
③他地域との連携及び地域連携 ZOOM ミーティングについて
④実績報告書提出にあたっての注意事項
⑤質疑応答
- 所 感
会議では、同じ東北でも初めてお会いするホールや団体の方が多かった。県内のホールでも連絡は取り合っていたが、直接お会いするのは初めてという方も居て、メールや電話だけでは伝わらない部分も対面で雑談しながら情報交換をすることでお互いの館の状況や今後の展望など話す良い機会となった。また、他館や他地域との連携について、岩手ではさくらホールを中心に他館と連携した音楽アウトリーチ等を実施していたり、秋田では去年オープンした「ミルハス」と隣接している秋田市文化創造館で「おとなりさんプロジェクト」と題し、お互いの館を行き来し楽しめるようなイベントを実施していた。今後もそうした他館の取組みを知る機会があると良いと思った。また「おとなりさんプロジェクト」でアートフォーラムと何か企画を連携できたら面白そうと感じた。

その他事業

令和5年度 全国公立文化施設協会東北支部
業務管理研究会 報告書

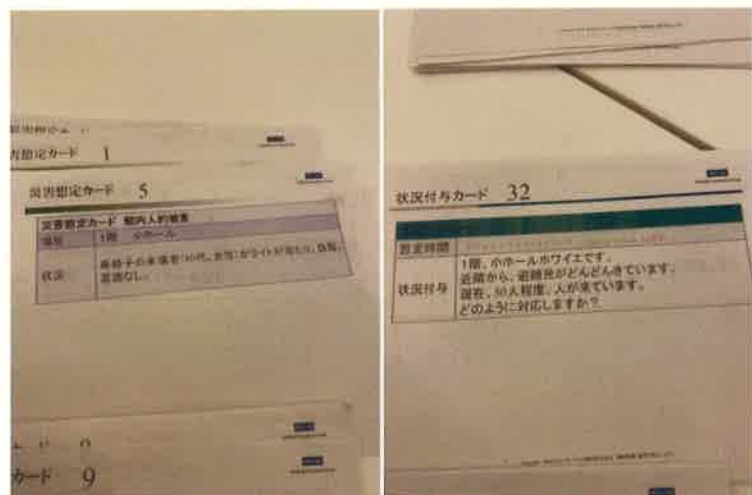
- 開催日程 2023年9月6日(水)~7日(木)
- 会場 マルホンまきあーとテラス(石巻複合文化施設)
- 参加者 事務長 佐藤 潤到、主査 高橋 正展
※東北の公立文化施設職員が参加

■概要

1. 「文化施設における避難所開設・運営について」
【講義】講師：本間基照 MS&AD インターリスク総研株式会社
【グループワーク】災害時に発生する事象についてどのような対応をした方がよいか考える。
【演習】地震発生を想定した状況付与型図上演習
2. 施設見学 マルホンまきあーとテラス館内

■内容及び所感

災害時における避難所開設・運営について受講、その後災害が発生したと想定し施設としてどのように対応するべきか少人数のグループに分かれ演習を行った。
演習では災害発生時の施設（用力、けが人、避難者等）、ライフライン、交通網、情報通信網等の被害状況が紙情報として時間を追って出され、これらをタイムリーに判断し施設として対応するといった図上での演習ではあったが、グループ内での情報集約、整理を素早く、正確にしないと適切な判断ができなく館内が混乱してしまうことが想像できた。
荘銀タクト鶴岡の施設は災害発生時の避難施設になっていないが、入館されているお客様及び災害が発生すれば大きな公共施設ということで一時的に来られる方もいらっしゃると思われるので、災害発生時に備え今後の訓練の参考としたい。



雑誌『地域創造』体験レッスン 報告書

- 日 程 2023年10月21日(土)～22日(日)
- 会 場 国際障害者交流センター（ビッグ・アイ）
- 参 加 者 事業企画主事 高橋 幸介
- 講 師 鈴木京子氏(ビッグ・アイ副館長／事業プロデューサー)

■内 容

一般財団法人地域創造からの依頼により、雑誌『地域創造』内の企画「体験レッスン」において先進事例の現地視察を行う受講生として取材協力したもの。
視察先である国際障害者交流センター（通称ビッグ・アイ）は2001年の開館時から障がい者が自ら行う芸術・文化活動の場として数多くの事業を展開している、厚生労働省が設置した施設である。今回はワークショップ見学・施設見学・レクチャーを通して劇場のアクセシビリティについて学んだ。

■所 感

初めに障がいの有無に関わらず舞台芸術を体験できる『大阪府障がい者舞台オープンカレッジ』のダンスワークショップを見学した(講師：田畑真希氏・森田かずよ氏)。年齢や障がい種別も様々な10名以上の参加者は真剣にダンスに向き合っていたが、その集中できる環境を整えるために細やかな配慮(ステージ両脇にサポートのボランティアが待機・休憩時間などを文字でお知らせする・看護師の配置など)が取り入れられていた。これらのサポートは普段当館で実施しているワークショップ等でも取り入れることによって参加者の安心～申込みの増加に繋がるのではないかと考えた。

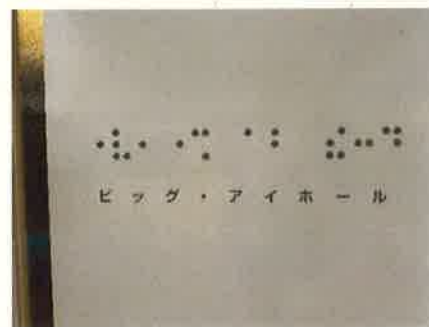
後半のレクチャーではビッグ・アイ副館長の鈴木さんからビッグ・アイの設立目的や自身の経歴、これまで行ってきた事業、人材育成も含めた今後の展望などを伺った。ビッグ・アイのオープン当時はほぼ全ての事を手探りで行わなければならず、参加者や保護者から多くの意見を頂きながら現場で学んできたという。当館でも本年度から本格的に障がい者に向けた鑑賞支援サービスに取り組むこともあり、単発ではなく継続した取り組みが対応クオリティの向上に直結することを強く感じた。またレクチャーの中で出てきた「障がいの社会モデル＝障害は人にあるのではなく、人と社会の間の環境にある」という考え方に基づいて、公共ホールとしてどのように社会的な障がいを取り除き、より多くの方が文化芸術にふれることのできる環境を整えていきたいと思う。



車イスでも入りやすい自動ドア
◎ホール入口



多目的ホール舞台上。客席は約1,500席、前方の座席をすべて収納してフラットにでき、車椅子が200台入ることができる。



施設案内は点字だけでなく文字やピクトグラムもエンボス加工されている。

その他事業

フリースペース閉館時間お知らせ BGM 実施状況

【BGM を流すことのねらい】

閉館5分前をお知らせする音楽をフリースペースに流すことで、閉館時間になったら自然に(自主的に)退館してもらえるよう促すとともに、自分の演奏した音楽がフリースペースに流れることでタクトをより身近に感じてもらう。

【指定曲】

館で指定する以下の3曲から選択し、独自に演奏・録音したものを一般の方から募り選定(複数応募可)。

A: 蛍の光 B: 家路 C: 鶴岡市民歌

【選定方法】

タクト職員にて試聴。選定し採用者へ連絡。

記念品(タクトのクリアファイル、もしくはワンコインコンサートのチケット)贈呈。

【実施状況】

曲が流れ始めると、来館者は自然に身の回りの片付け始める様子。

【応募状況】

	名前	職業	曲	採用期間
1	滝沢 佳奈子(6回目)	音楽教室講師	蛍の光	4月
2	滝沢 佳奈子(7回目)	音楽教室講師	家路3	5月
3	山形交響楽団 Brass5	楽団	家路	6月
4	竜馬四重奏	アーティスト	家路	7月
5	三木 駿介	学校補助員	蛍の光	8月
6	櫛引西小学校金管バンド響		鶴岡市民歌	9月
7	北園 優 様	ミュージシャン	家路	10月
8	山形交響楽団 Brass5(2回目)	楽団	家路	11月
9	鈴木 けい 様	会社員(鶴岡市の町おこし協力隊所属)	蛍の光	12月

【PR 方法】

フリースペース入口付近・アートフォーラム側入口に、案内サインを掲示。

また、BGM が流れている様子を動画撮影し、公式 twitter・Facebook にアップロード。

荘銀タクト鶴岡 2023年度

下半期の事業予定について

1. 鑑賞事業

- ・航空自衛隊中央音楽隊 12月9日(土)
- ・ダンス×ラップ 島地保武&環 ROY「ありか」 1月14日(日)
- ・【鑑賞サポート付き】ワンコインコンサート Vol. 8「音楽のじかん」 2月23日(金・祝)
- ・のど自慢 3月10日(日)

育成事業

- ・おん活OR 2月21日~22日

2. 参加・体験事業

- ・ピアノリレーコンサート 12月23日(土)~24日(日)
- ・タクト探検隊♪ 2月

3. 交流・にぎわい創出事業

- ・ロビーコンサート Vol.6 調整中

4. 広報事業

- ・荘銀タクト鶴岡 HP、Twitter、Facebook、YouTube、Instagram 等での情報発信
- ・タクトしんぶんの発行

目次

令和6年度事業計画(案)

(1)基本方針	4
(2)事業概要	4
(3)管理運営体制	5
(4)運営状況	5
(5)自主事業	6
(6)利用状況	7

令和6年度

2024年4月～2025年3月

鶴岡市文化会館 事業計画書（案）



タクトつるおか共同企業体

令和5年11月

目次

1. 基本方針	…	1
2. 事業概要	…	1
3. 管理運営体制	…	2
4. 運営状況	…	3
5. 自主事業	…	3
6. 利用状況	…	4

別記 委託料の内訳、自主事業収支予算

1. 基本方針

鶴岡市文化会館は、舞台芸術を中心とした市民の多様な文化活動を支え、未来の担い手を育み、芸術・文化性を高め、人々が集い、交流し、未来につなぐ文化芸術の拠点を目指すことを基本理念とし、活動の拠点として施設提供事業、育成の拠点として育成事業、創造の拠点として参加・体験事業、鑑賞の拠点として鑑賞事業、発信の拠点として地域発信事業、交流の拠点として交流・にぎわい創出事業を実施する。

共同企業体は、各々が有する専門性を生かし、相互に補完連携することにより、最適な管理運営を行い、鶴岡市の文化芸術のさらなる振興に寄与する。業務の遂行にあたっては、文化会館利活用会議の議論を踏まえ、法令遵守はもとより、施設管理の公正性、透明性の確保に努めるとともに、行政等との政策協働型、双方向型の施設運営を図る。

令和6年度は、指定管理5年間の4年目にあたり、これまでの管理運営業務の継承を基本としながら、この間の成果と課題を踏まえ、より魅力ある事業を展開するとともに、効率的な館の運営に努める。

2. 事業概要

鶴岡市文化会館管理運営実施計画の事業方針を踏まえ、全体のバランスを考え効果的に事業を実施する。具体的には、文化会館管理運営の6つの基本方針（活動・育成・創造・鑑賞・発信・交流の拠点）に基づき、次の事業を実施する。

(1) 施設提供事業

市民の多様な文化芸術活動の活性化と創作意欲の向上に向け、施設の提供を推進するとともに利用者への支援を行う。

- ・施設利用の受付や利用調整、事前打合せや当日対応などの貸館業務
- ・施設使用料や設備等使用料、プレイガイド手数料などの収納業務
- ・施設の空き状況や催し物等のホームページ等による情報提供
- ・小学校の校外学習等における施設見学への対応

(2) 育成事業

市民の文化芸術への関心や参加を促進し、次代を担う子供たちや指導者の育成を図るため、質の高い様々な文化芸術の鑑賞や体験の機会を提供する。また、市内の小中高校生や芸術文化団体等の資質向上を目指し、鑑賞事業と連携したプロの演奏家や指導者による講習会等を開催する。

- ・ダンスの楽しさや表現力を体験する小学校などでのアウトリーチやワークショップの開催
- ・質の高い音楽の魅力や技術を体験する小学校などでのアウトリーチの開催
- ・プロの演奏家や指導者によるクリニックやワークショップの開催

(3) 参加・体験事業

市民が自ら参加し、文化芸術に対する理解や関心を深め、創造性や表現力を高めることを目的として、「つるおか市民で歌う第九」に続き、市民参加オペラへの第一歩として、プロのオーケストラと市民参加合唱団が共演するオペラ・ガラ・コンサートを開催する。また、市民参加によるダンス公演や、タクトの建物や設備を活用した年代を問わず楽しめる体験型イベントを開催する。

- ・市民参加による「オペラ・ガラ・コンサート」の開催
- ・市民参加によるダンス公演やワークショップの開催
- ・スタインウェイのピアノ体験など体験型イベントの開催
- ・「タクト探検隊♪」などバックステージツアーの開催

(4) 鑑賞事業

市民が様々な文化芸術に触れ、文化芸術への理解や関心を深め、創造性や表現力を高めることを目的として、様々なジャンルの国内外の優れた舞台芸術公演を招致する。また、鶴岡市ゆかりのアーティストの公演や、地域の人材や助成事業を活用した幅広い層の市民が気軽に鑑賞できる公演を開催する。

- ・一流オーケストラや鶴岡市ゆかりの出演者によるクラシック公演の開催
- ・著名なプロのミュージカル公演の開催
- ・有名 J-POP アーティストによるコンサートの開催
- ・邦楽や落語公演の開催
- ・助成事業を活用したダンス公演の開催
- ・ワンコインコンサートの開催

(5) 地域発信事業

鶴岡の伝統文化の継承と担い手育成に向け、行政等と連携し伝統文化の魅力を発信する。また、地域の関連施設や市民アーティストと連携して地域の多様な魅力を発信する。

- ・鶴岡市民俗芸能交流発表会の共催
- ・加茂水族館と連携した「ストリートピアノ選手権」の開催や「オールナイトカモスイ」等の情報発信
- ・市民アーティストやタクトのオリジナルグッズを景品とした「市民アーティストガチャ」「タクトガチャ」の実施

(6) 交流・にぎわい創出事業

文化芸術を通じたまちづくりの拠点として、タクトのまちの広場としての機能や建築物としての魅力を活かし、多様なジャンルの市民アーティストや地域が参画するイベントを開催するなど、新たな交流やまちの賑わいを創出する。

- ・市民サポーターアーティスト部門登録者など、多様なジャンルの市民アーティストが参画するイベントの開催
- ・「鶴岡まちなかキネマ」などの施設や地域の人たちとの協働による映画上映イベントの開催
- ・フリースペースでのロビーコンサートの開催
- ・エントランスのライトアップやイルミネーションの実施

(7) その他

- ・市民サポーター制度の運営（公演サポート、フロントスタッフ研修会など）
- ・事業の周知や活動状況、タクトの魅力や日常の様子などの情報発信
（市広報、公式 HP、Twitter、Instagram、Facebook、You Tube による情報発信、パンフレットの作成、タクトしんぶんの発行、イベントスケジュールの毎月発行）

3. 管理運営体制

(1) 職員の配置と職務内容

部門	担当	職種・人数	職務の主な内容
総務	統括	事務長 1	・施設の管理運営全般の統括 ・施設の事業方針や企画、予算・決算等の市との調整 ・JV 運営調整会議の開催 ・シフト管理、視察対応 など
	経理・庶務 (兼貸館)	主任 1 主事 1	・経理会計（予算・決算・出納等） ・人事・労務管理、法務、契約、文書管理、備品管理など

	施設管理 (兼貸館)	主査 1	<ul style="list-style-type: none"> ・施設管理、建築・機械・電気設備等の日常運転、監視、保守点検 ・外部委託業務対応 ・施設内の警備、清掃 など
事業	統括	チーフ・マネージャー 1	<ul style="list-style-type: none"> ・各種事業の企画、運営の統括 ・事業に関する関係機関との連絡調整 ・企業、各種団体の助成、協賛金等の獲得 ・共催、後援、協賛先の開拓、促進 ・職員の研修、視察等の調整 など
	貸館 (兼経理) (兼施設)	(主査 1) (主任 1) 主事 3 (主事 1)	<ul style="list-style-type: none"> ・貸館スケジュールの管理、利用調整 ・貸館システムの入力業務、管理 ・各種書類の利用者への発送 ・施設利用者へのアドバイス ・舞台スタッフとの調整、舞台関係の打合せ ・貸館に係るホームページの管理 ・チケット販売、施設貸出し等の窓口業務 など
	企画	主任 1 主事 4	<ul style="list-style-type: none"> ・「鑑賞事業」「育成事業」「参加・体験事業」「交流・にぎわい創出事業」「地域発信事業」の企画立案、制作実施 ・各種事業に係る収支予算の作成、共催等の調整 ・各種事業に関する調査研究、情報収集 ・自主事業の各種広報、パンフレット等の作成 ・タクトしんぶん、ホームページ、SMS等を活用した情報発信 ・市民サポーターの活用、運営管理 ・チラシ、ポスター、DM等の作成、配布 ・館内ライトアップ等の実施 など
	舞台技術	委託 2	<ul style="list-style-type: none"> ・舞台設備管理、舞台運営、音響・照明等の操作

4. 運営状況

(1) 年末年始休館

12月29日(日)～1月3日(金)

(2) 設備点検による臨時休館日

3月中旬1日間 高圧受電設備点検で全館停電となるため

(3) 休館日数 7日間

(4) 開館日数 359日間

5. 自主事業

○鑑賞事業

4月 クラシックコンサート①(鶴岡ゆかりのアーティスト)

5月 J-pop コンサート①(男性グループ)

5月 和太鼓公演

6月 J-pop コンサート②(男性ソロ)

7月 ミュージカル①(子供向け)

8月 クラシックコンサート②(山響定期演奏会)

- 10月 ミュージカル② (大人向け)
- 10月 クラシックコンサート③ (おん活支援) ※地域創造
- 11月 J-pop コンサート③ (男性グループ)
- 12月 クラシックコンサート④ (著名指揮者ナレーション&室内アンサンブル)
- 2月 J-pop コンサート④ (男性グループ)
- 3月 落語公演
- 未定 NHK 公開収録番組
- 未定 ダンス鑑賞事業 ※芸術文化振興基金申請予定
- 2回実施 ワンコインコンサート

○育成事業

- 4回実施 音楽アウトリーチ (おん活支援) ※地域創造
- 2回実施 ダンスアウトリーチ (ダン活支援) ※地域創造
- 2回実施 ダンスアウトリーチ事業 ※やまがた地域創生事業申請予定

○参加・体験事業

- 11月 市民参加ダンス公演 (ダン活支援) ※地域創造
- 12月 ピアノ体験イベント
- 1月 市民参加オペラ・ガラ・コンサート ※地域創造
- 未定 ダンスワークショップ ※地域創造
- 1回実施 バックステージツアー タクト探検隊♪

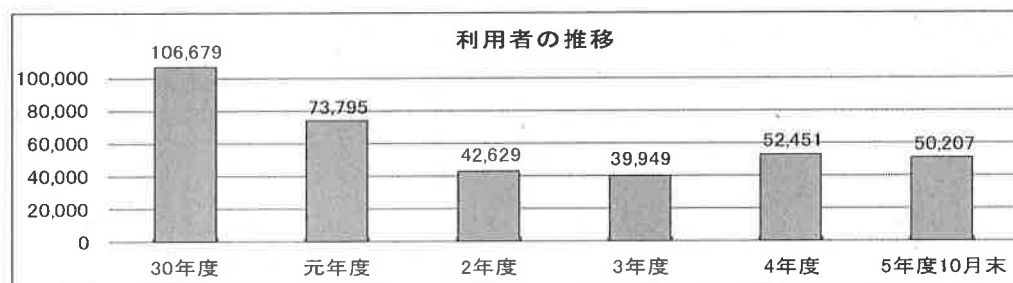
○交流・にぎわい創出事業

- 未定 市民アーティスト関連イベント
- 未定 映面上映イベント (まちキネ連携)
- 2回実施 ロビーコンサート
- 不定期 館内ライトアップ・イルミネーション

○地域発信事業

- 2月 鶴岡市民俗芸能交流発表会
- 随時 加茂水族館連携事業
- 不定期 市民アーティストガチャ・タクトガチャ

6. 利用状況



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
4年度	1,355	1,458	7,203	5,655	5,151	3,363	7,751	5,251	3,982	1,984	3,119	6,179
5年度	3,267	8,149	3,987	6,440	12,410	4,663	11,291					

(3) 開館から5年を経過しての今後の取り組みについて

①施設の利用拡大について

荘銀タクト鶴岡の稼働率(令和4年度)は、館全体の稼働率79.78%、内訳として大ホール47.31%、小ホール38.88%、練習室32.24%、会議室32.77%となっており、大ホールの稼働率は高いものの、小ホール、練習室、会議室の稼働率は低い傾向にある。

公共ホールにとって稼働率を上げるということは本来の目的である市民の文化水準の向上を目指して、重要な課題となっている。

新型コロナの感染症法上の位置づけの変更に伴い、芸術文化活動が活性化され、通常の利用に戻りつつあり、開館から5周年を迎え、今後施設の利用拡大の取り組みを実施し、当館全体の稼働率向上を図る。

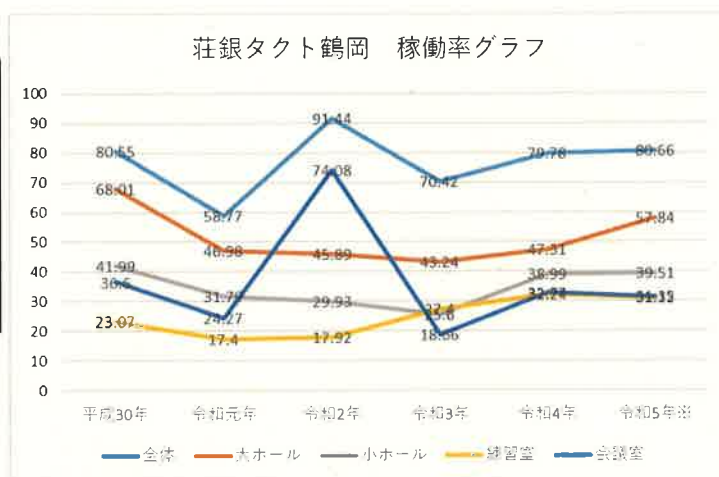
稼働率の算出方法 $\text{稼働率} = (\text{稼働日の合計日数} \div \text{開館実日数}) \times 100$

1. 施設利用状況の現状

荘銀タクト鶴岡 稼働率 (%)

	全体	大ホール	小ホール	練習室	会議室
平成30年	80.55	68.01	41.99	23.07	36.6
令和元年	58.77	46.98	31.79	17.4	24.27
令和2年	91.44	45.89	29.93	17.92	74.08
令和3年	70.42	43.24	25.6	27.4	18.66
令和4年	79.78	47.31	38.99	32.24	32.77
令和5年※	80.66	57.84	39.51	31.12	31.35

※令和5年10月末までの実績



2. 施設利用拡大に向けた新たな取り組み

① 施設利用の促進の検討

- ・大ホール以外の申込期間の見直し（実施済）
- ・大ホール使用日の小ホール、エントランス等諸室の同時利用
- ・平日の利用促進を図るための広報活動
- ・タクトホームページ「空き状況」の記載内容の見直し

② 利用ニーズの把握

- ・幅広い世代からのニーズを把握するため、鑑賞者や利用者以外の意見徴収
- ・高校生等による利用希望調査

③ 情報提供の拡充

- ・市の広報紙、タクトホームページ、各種 SNS、ポスターチラシ等による広報活動を促進することにより、諸室の利用増を図る

②市民参画について

荘銀タクト鶴岡の基本理念【「支える 育てる 高める」未来につなぐ芸術文化の拠点】を実現していくためには、運営をサポートする組織などと協調性を持ちながら、市民が芸術文化に参加できる仕組みづくりが必要となっている。

そのため、開館から5周年を迎えた今、今後の荘銀タクト鶴岡の事業運営への市民参画のあり方について検討していく。

1. 市民参画の現状

- ① 鑑賞者としての参加
 - ・多くの市民が各種公演を鑑賞する機会の提供（各種鑑賞事業）
- ② 参加型事業への参加
 - ・多くの市民が参加できる作品創造の機会を提供（第九、ピアノリレーコンサート等）
- ③ 事業運営への参加
 - ・市民がボランティアとして参加する市民サポーターの設置（公演サポート部門、アーティスト部門）
- ④ 事業企画・推進役としての参加
 - ・市民自らが芸術文化活動を創造・推進するため、市民ニーズに合った事業の企画立案及び運営への参加（おとアート等）
- ⑤ 有識者や専門家による評価
 - ・鶴岡市文化会館運営委員会を設置し、館の運営について評価、企画、助言（令和3年度から設置）
- ⑥ 施設の管理運営者としての参加
 - ・指定管理者制度の移行に伴う、民間組織「タクトつるおか共同企業体」の管理運営を（令和3年度より指定管理者）

2. 市民参画に向けた新たな取り組み

- ① 運営委員会の見直し
 - ・運営委員会の公開及び公募委員枠の新設（公開は実施済）
- ② 自主事業への市民参画の拡充の検討
 - ・市民サポーター等を対象としたアートマネージメント講座（仮称）を開催
 - ・アートマネージメント講座（仮称）受講者によるタクト自主事業への協力
 - ・市民参加型事業の拡充
- ③ 市民ニーズの把握
 - ・事業計画に反映させるための、市民へのアンケート等を実施

◆文化会館整備の基本理念と基本方針

平成 24 年に策定した「鶴岡市文化会館整備基本計画」では、「文化会館は、舞台芸術を中心とした市民の多様な文化活動を支え、未来の担い手を育み、芸術・文化性を高め、人々が集い、交流し、未来につなぐ芸術文化の拠点を目指します。」とし、基本理念を【「支える 育てる 高める」未来につなぐ芸術文化の拠点】として整備することを決めました。また、整備の基本方針として「市民の舞台芸術を中心とした多様な文化活動を支えるため、様々な目的に対応する現代的な機能を備える、活動の拠点として整備する」「未来を担う子どもたちを育て、次代につなぐ市民主体の芸術文化活動を一層促進するため、練習や公演の場として必要な機能を備え、創造の拠点として整備する」「市民の芸術・文化性を高めるため、国内外の優れた舞台芸術等に触れることができる、鑑賞の拠点として整備する」の 3 つを定めました。



◆文化会館管理運営の基本方針

新文化会館は、ハード整備だけではなくソフト事業と一体的に、車の両輪となって、市民の多様な文化活動の拠点となり、心豊かな地域づくりを推進していくことが求められます。そのために、平成 24 年に「鶴岡市文化会館管理運営計画検討委員会」を設置し、平成 26 年には「鶴岡市文化会館管理運営計画」を策定しました。

この計画では、新文化会館を鶴岡市の芸術文化の拠点として管理運営していくにあたって、以下の 6 つの基本方針を掲げました。

「文化会館管理運営の 6 つの基本方針」

【活動の拠点】多様な文化活動を支え、活性化する機会を創出します

【育成の拠点】未来を担う子どもたちや文化活動を行う市民を育てる機会を創出します

【創造の拠点】創造の輪を広げ、新しい文化に触れる機会を創出します

【鑑賞の拠点】優れた舞台芸術に触れ、豊かな心を育む機会を創出します

【発信の拠点】地域資源・魅力を発信し、広く認知してもらう機会を創出します

【交流の拠点】多様な人々が集い、出会いつながる機会を創出します